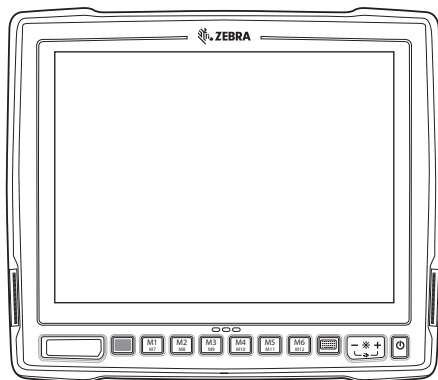




VC80



車載用コンピュータ

クイック リファレンス ガイド

© 2015 Zebra Technologies Corporation.

Zebra の書面による許可なしに、本書の内容をいかなる形式でも、または電氣的あるいは機械的な手段により、複製または使用することを禁じます。これには、コピー、記録、または情報の保存および検索システムなど電子的または機械的な手段が含まれます。本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。

ソフトウェアは、厳密に「現状のまま」提供されます。ファームウェアを含むすべてのソフトウェアは、ライセンスに基づいてユーザーに提供されます。本契約 (ライセンスプログラム) に基づいて提供される各ソフトウェアまたはファームウェア プログラムに対して、ユーザーに移譲不可で非排他的なライセンスを付与します。下記の場合を除き、事前に書面による Zebra の同意がなければ、ユーザーがライセンスを譲渡、サブライセンス、または移譲することはできません。著作権法で認められる場合を除き、ライセンス プログラムの一部または全体をコピーする権限はありません。ユーザーは、ライセンス プログラムを何らかの形式で、またはライセンス プログラムの何らかの部分を変更、結合、または他のプログラムへ組み込むこと、ライセンス プログラムからの派生物を作成すること、ライセンス プログラムを Zebra の書面による許可なしにネットワークで使用するのを禁じられています。ユーザーは、本契約に基づいて提供されるライセンス プログラムについて、Zebra の著作権に関する記載を保持し、承認を受けて作成する全体または一部のコピーにこれを含めることに同意します。ユーザーは、提供されるライセンス プログラムまたはそのいかなる部分についても、逆コンパイル、逆アセンブル、デコード、またはリバース エンジニアリングを行わないことに同意します。

Zebra は、信頼性、機能、またはデザインを向上させる目的でソフトウェアまたは製品に変更を加えることができるものとします。Zebra は、本製品の使用、または本文書内に記載されている製品、回路、アプリケーションの使用が直接的または間接的な原因として発生する、いかなる製造物責任も負わないものとします。明示的、黙示的、禁反言、または Zebra の知的所有権上のいかなる方法によるかを問わず、ライセンスが付与されることは一切ないものとします。Zebra 製品に組み込まれている機器、回路、およびサブシステムについてのみ、黙示的にライセンスが付与されるものとします。

Zebra Technologies Corporation

Lincolnshire, IL U.S.A.

www.zebra.com

保証

Zebra のハードウェア製品の保証については、サイト (www.zebra.com/warranty) にアクセスしてください。

サービスに関する情報

本製品の使用中に問題が発生する場合は、お客様の使用環境を管理する技術サポートまたはシステム サポートにお問い合わせください。本機器に問題がある場合は、各地域の技術サポートまたはシステム サポートの担当者が、Zebra サポートのサイト (www.zebra.com/support) に問い合わせを行います。

このガイドの最新版は、<http://www.zebra.com/support> から入手可能です。

ソフトウェア サポート

Zebra は、製品の購入時に最新の限定ソフトウェアを確実に入手していただきたいと考えています。

お使いの Zebra 製品に、最新の付属ソフトウェアがインストールされているか、www.zebra.com/support のサイトでご確認ください。最新のソフトウェアを確認するには、**[Software Downloads]** (ソフトウェアのダウンロード) > **[Product Line/Product]** (製品ライン/製品) > **[Go]** (検索) を選択してください。

お使いの製品に購入時点で最新の付属ソフトウェアがインストールされていない場合、Zebra まで電子メール (entitlementservices@zebra.com) にてご連絡ください。

電子メールには次の製品情報を必ず記載してください。

- モデル番号
- シリアル番号
- 購入の証明
- ダウンロードするソフトウェアのタイトル

お使いの製品に関して、最新のソフトウェアをご提供可能な場合は、該当のソフトウェアをダウンロードしていただける Zebra の Web サイトへのリンクを記載した電子メールをお送りします。

はじめに

VC80 は、過酷な環境で生産性を最大限に発揮できるように設計された、耐久性に優れた車載用コンピュータです。VC80 は、倉庫、製造工場、港湾、作業所、冷凍庫でアプリケーションを使用する用途に適した、リアルタイムの無線データトランザクションを中心とする商業用および工業用アプリケーションで使用されるものです。

VC80 は、コンパクトな設計により、視界がよくなり、安全性の問題が軽減される一方で、大型サイズの画面（10.4 インチ）も確保されています。802.11 a/b/g/n/ac WLAN はリアルタイムの情報を提供するため、意思決定が改善され、エラーが削減され、生産性が向上します。

パッケージの開梱

パッケージの内容は以下のとおりです。

- VC80 車載用コンピュータ
- VC80 クイック スタート ガイド
- GPS アンテナ (GPS を使用する構成専用)

製品を覆っている保護材を慎重にすべて取り外し、後で保管や搬送に使えるように梱包箱を保管しておきます。

破損している機器がないかどうかを確認してください。同梱されているべき機器が足りない場合、またはそれらの機器が破損している場合は、すぐに Zebra サポート センターにお問い合わせください。連絡先については、[2 ページの「サービスに関する情報」](#)を参照してください。

保護フィルムをディスプレイから取り外す

VC80 のフロント ディスプレイは、透明なフィルムで輸送中は保護されています。このフィルムは、フロント ディスプレイの表面が損傷しないように、取り付けの際には取り外さずにそのままにしてください。取り付け作業のすべてが完了した時点で、フィルムを取り外してください。

関連文書

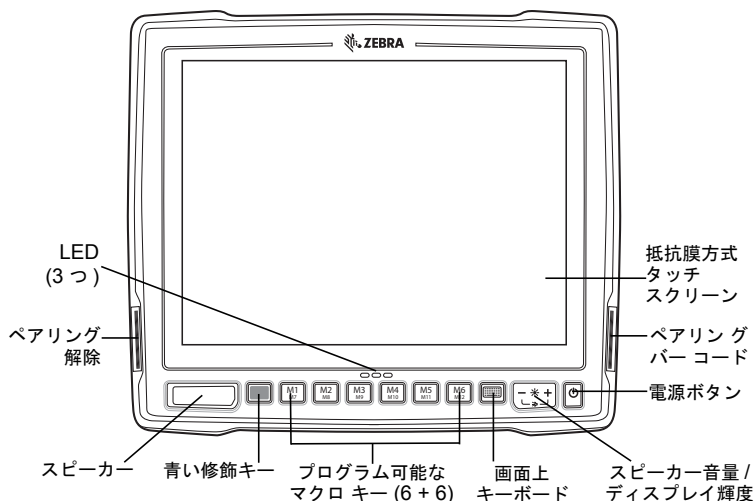
VC80 車載用コンピュータに関する詳しい情報については、以下の資料を参照してください。

- **VC80 ユーザー ガイド** (p/n MN002384Axx) - VC80 のセットアップ、操作、仕様、アクセサリに関する詳細な情報が掲載されています。

本書およびすべてのガイドの最新バージョンは、<http://www.zebra.com/support> から入手可能です。

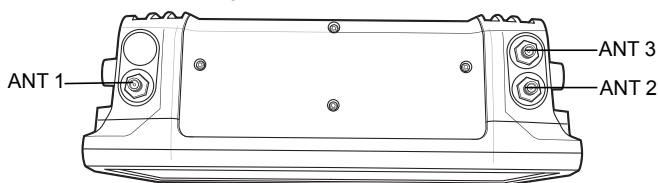
機能

正面図



外部 WiFi アンテナの上面

802.11 a/b/g/n/ac 無線外部アンテナ コネクタ



ANT 1 - 逆極性 SMA ジャック (WLAN)/外部メイン WiFi アンテナ

ANT 2 - 逆極性 SMA ジャック (WLAN + BT)/外部 WiFi ダイバーシティまたは MIMO アンテナ

ANT 3 - SMA ジャック (GPS)



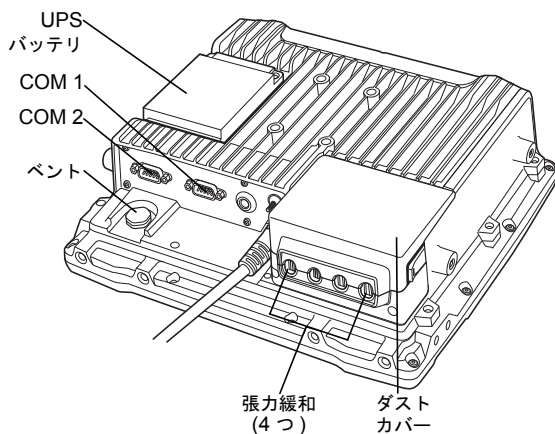
注

アンテナのオプションは VC80 の構成によって異なります。内部アンテナのみを持つ構成もあれば、2 本以上の外部アンテナ コネクタを持つ構成もあります。WiFi アンテナは、VC80 に同梱されません。個別のアクセサリとして注文する必要があります。

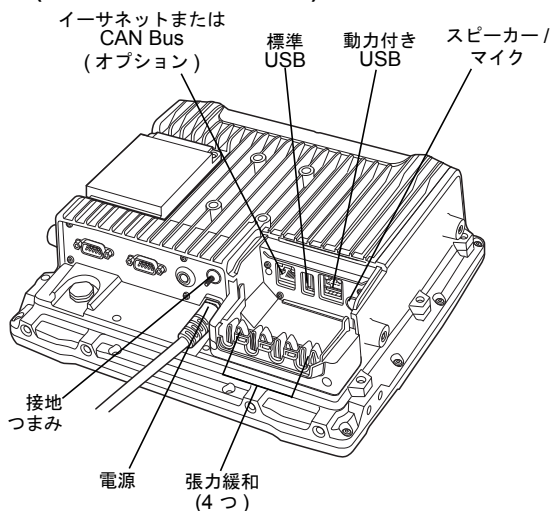
構成の完全なリストについては、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

背面図

背面図 (ダスト カバー付き)



背面図 (ダスト カバーを外した場合)



VC80 ソフトウェアのセットアップ

VC80 ソフトウェアをセットアップするには、次の手順を実行します。

1. VC80 を外部電源に接続します。
2. 適用される Microsoft Windows 使用許諾契約を読みます。
 - Windows Embedded Standard 7 OS の場合は、**13 ページ**の「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項 **WINDOWS EMBEDDED STANDARD 7**」を参照します。
 - Windows 7 Professional for Embedded Systems OS の場合は、**28 ページ**の「**WINDOWS 7 PROFESSIONAL FOR EMBEDDED SYSTEMS** (すべてのバージョン)」を参照します。
3. 電源キーを押して、VC80 をオンにします (**5 ページ**の「**正面図**」を参照)。
4. 次の手順を実行して、VC-Admin 管理者ユーザーのパスワードを設定します。
 - a. **[Start]** (スタート) > **[Control Panel]** (コントロール パネル) > **[User Accounts]** (ユーザー アカウント) の順に選択します。
 - b. **[Create a Password for Your Account]** (アカウントのパスワードを作成します) を選択します。
 - c. 新しいパスワードとパスワードのヒントを入力します。
 - d. **[Create Password]** (パスワードの作成) を選択します。
5. 地域と言語の設定を選択します。
 - a. **[Control Panel]** (コントロール パネル) > **[Region and Language]** (地域と言語) の順に選択します。
 - b. **[Format]** (形式) を選択して、日付と時間を設定します。
 - c. **[Location]** (場所) を選択して、場所を指定します。
 - d. 必要に応じて **[Keyboards and Languages]** (キーボードと言語) を構成します。
 - e. **[Administrative]** (管理) タブを選択して、追加するユーザー アカウントを作成します。
6. コンピュータ名を変更します。
 - a. **[Start]** (スタート) > **[Control Panel]** (コントロール パネル) > **[System]** (システム) の順に選択します。
 - b. **[Advanced System Properties]** (システムの詳細設定) を選択します。
 - c. **[Computer Name]** (コンピュータ名) タブを選択して、**[Change]** (変更) をクリックし、新しいコンピュータ名を入力します。
 - d. VC80 を再起動し、新しいコンピュータ名を適用します。
7. VC80 を WLAN に接続します (**8 ページ**の「**無線ネットワークの構成**」を参照)。
8. TekTerm ターミナル エミュレーション パラメータを編集します (オプション)。
9. プロンプトが表示された場合のみ、再起動します。

詳細については、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

VC80 構成用のオプションのソフトウェア

機械や車両に取り付ける前に、VC80 を構成します。次のソフトウェアのオプションを利用できます。

- クイック セットアップと構成ファイルの管理に使用する VC80 コントロールパネル。
- シリアル スキャナと Bluetooth スキャナを接続するための TekWedge。
- 画面キーボードのカスタマイズとキー マッピングに使用する My-T-Soft。
- VC コントロール パネルのレジストリ設定をサポートする Windows Management Instrumentation (WMI)。WMI を使用して、管理データをリモート コンピュータから取得することができます。
- GPS を使用する VC80 構成で GPS を設定する U-Center。

詳細については、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

ターミナル エミュレーションへの接続

VC80 は、TekTerm などのターミナル エミュレーションをサポートします。ホストに接続するには、以下の情報が必要です。

- エイリアス名または IP ホスト アドレス
- ホスト システムのポート番号
- エミュレーション

ホストに接続するには、次の手順を実行します。

1. モバイル クライアント ネットワーク設定が正しく構成されていることを確認します。
2. WLAN を経由して接続している場合は、VC80 がネットワークに接続されていることを確認します。
3. ターミナル エミュレーション プログラムを起動します。

詳細については、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

無線ネットワークの構成

WLAN に接続するには、次の手順を実行します。

1. システム トレイの **WiFi** アイコンをクリックして、使用可能な WLAN ネットワークを表示します。
2. 目的のネットワークをクリックして、**[Connect]** (接続) を選択します。

詳細設定の適用など、詳しい情報については、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

Bluetooth

VC 80 には、さまざまな Bluetooth 周辺機器と通信するために Bluetooth 無線が搭載されています。Bluetooth コントロール パネルを使用して、Bluetooth 周辺機器を構成します。

詳細については、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

プログラム可能なキー

VC80 の前面ベゼルには、プログラム可能なマクロ キーが 6 つあります。青い修飾キーを併用すれば、さらに 6 つのプログラム可能なキーを使用できます。キーをマップするには、コントロール パネルを使用してスキャンコードを割り当てるか、My-T-Soft を使用してマップのマクロを作成します。

詳細については、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

電源

100/240VAC 電源 (p/n PS000145A01) を使用して、AC 電源から VC80 に給電します。



重要

AC/DC 電源は、オフィス環境などの室温条件での使用のみを目的としています。

設置



注意

車載用コンピュータは、車両の安全性、視界、運転機能に影響を与える場所に設置しないでください。

頭より高い位置に取り付ける場合は、取り付けブラケットとともに安全ストラップも使用することを推奨します。

VC80 のフォークリフトへの設置



重要

車両前面に接続するヒューズは UL 275 に適合する必要があります。

1. 必要な取り付け具を VC80 に取り付けます。取り付けオプションと手順の詳細については、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

2. 取り付け具が付いた VC80 を車両に取り付け、運転者の視界のじゃまにならない場所に調節します。

視界の障害物の考慮



3. 外部アンテナを使用する場合は、VC80 に対して垂直な位置にアンテナを接続します。



注意 周辺機器は、蝶ねじを手だけで締めます。蝶ねじを締めるのに、道具は使用しないでください。



注 周辺機器を設置する場合は、取り付ける位置を選択する際に十分なスペースをとります。

4. 周辺機器を VC80 に接続します。ダスト カバー内の張力緩和ブラケットにケーブルを配置します (6 ページの「背面図」を参照)。
5. VC80 を車両の DC 電源に接続します。
6. 電源ボタンを押して、製品の オンまたは オフを切り替えます (5 ページの「正面図」を参照)。

オプションの部品とアクセサリを接続します。

VC80 接続ポートを使用して、オプションの部品とアクセサリを接続します (6 ページの「背面図」を参照)。

オプションの部品、アクセサリ、および部品番号の完全なリストについては、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

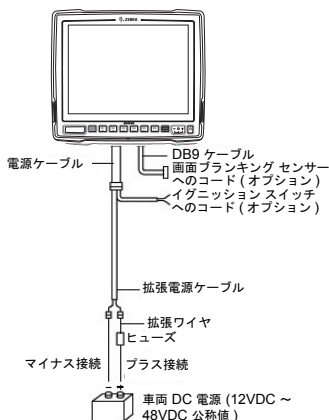
- アンテナ オプション
- 取り付けオプション
- スキャナ ホルダー、キーボード取り付けトレイ、キーボード サイド取り付けブラケット
- キーボードと数字キーパッド
- ケーブルと電源
- その他: スピーカー/マイク、スクリーン保護シート、スタイラス

車両の DC 電源への接続

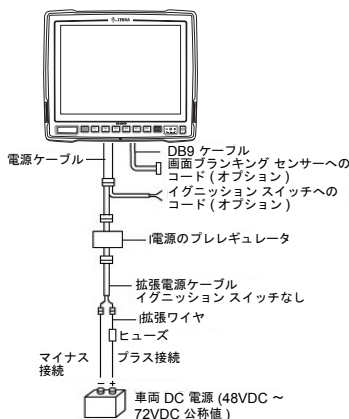
 **注意** 資格を有するサービス担当者のみが VC80 を車両のバッテリーに接続できます。

 **注** 電源アダプタと延長ケーブルの要件は異なる場合があります。オプションの部品とアクセサリの完全なリストについては、www.zebra.com/support にある『VC80 ユーザー ガイド』を参照してください。

電源のブレレギュレータを使用しない場合
DC 電源 48V 以下の車両向け



電源のブレレギュレータを使用する場合
DC 電源 48V 超の車両向け



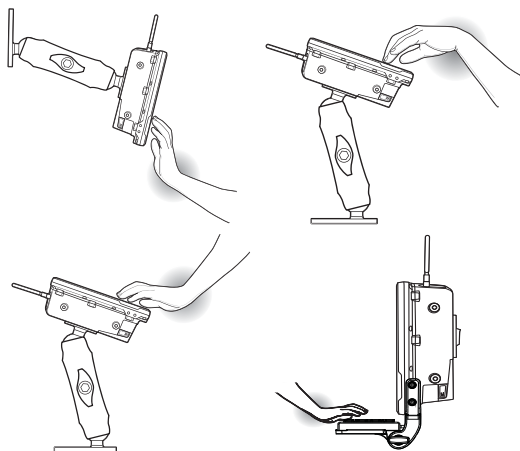
 **注意** 延長電源ケーブル キットでは、ダイオードとチョークの組み合わせを使用しないでください。

取り付け時の安全に関する注意事項

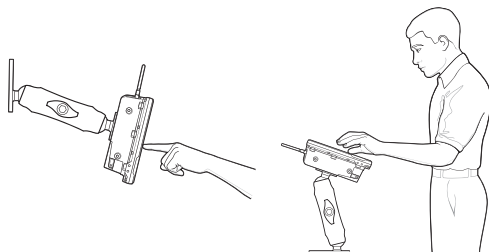
取り付け具を正しく設置しない場合、または取り付け具に改変を加えた場合、深刻な傷害または器物破損の原因になる可能性があります。作業員の安全を確保するため、コンピュータと取り付け具を固定するときは、調整したトルクレンチと購入した VC80 モデルに付属している専用の取り付け部品を使用してください。公道または幹線道路を走行する車両での取り付け具の使用は禁止されています。取り付け具の設置に問題が発生した場合は、Zebra テクニカル サポートまたは Zebra 販売代理店にお問い合わせください。取り付けの詳細については、『**VC80 ユーザー ガイド**』を参照してください。

人間工学

手首を極端に曲げないでください



手首の最適な位置



マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項 WINDOWS EMBEDDED STANDARD 7

このライセンス条項は、ユーザーと Zebra Technologies Corp. 間の契約となります。注意深く目を通してください。この条項は、本製品に組み込まれているソフトウェアに適用されます。本ソフトウェアには、本ソフトウェアを受信した別個のメディアも含まれます。

本製品の本ソフトウェアには、Microsoft Corporation またはその提携企業から使用許諾されたソフトウェアが含まれます。

この条項は、本ソフトウェアに対応する Microsoft の以下のものにも適用されます。

- 更新プログラム
- 補足版
- インターネットベースのサービス
- サポート サービス

この条項は、上記の項目にその他の条項が付随しない限り適用されます。その他の条項が付随する場合は、その条項が適用されます。

ユーザーが Microsoft から直接更新プログラムまたは捕捉版を取得した場合は、Zebra Technologies Corp. ではなく Microsoft がそのライセンスを供与します。

以下に説明されているように、ソフトウェアを使用すると、インターネットベースのサービスに関して特定のコンピュータ情報を転送することにユーザーが同意することにもなります。

ソフトウェアを使用することにより、ユーザーはこの条項を受け入れます。この条項を受諾できない場合は、本ソフトウェアを使用しないでください。その代わりに、**Zebra Technologies Corp.** に連絡して、返金または支払いに関して返品条件を決定します。

この使用許諾契約の条項に従うと、次の権利を取得することになります。

1. 使用权

用途：ソフトウェア ライセンスは、取得したソフトウェアとともに製品に永久に割り当てられます。本製品において本ソフトウェアを使用することができます。

2. その他の使用許諾要件および使用权

- 特定使用目的：Zebra Technologies Corp. は、特定使用目的のために本製品を設計しました。この使用目的に限り本ソフトウェアを使用できます。
- その他のソフトウェア：以下の場合に限り、その他のソフトウェアを本ソフトウェアとともに使用することができます。
 - 本製品に関し、製造元の特定使用目的を直接サポートする場合。
 - システム ユーティリティ、リソース管理、ウィルス対策または類似の保護を提供する場合。
 - 本製品上で実行されない消費者またはビジネス向けタスクあるいはプロセスを提供するソフトウェアの場合。これには、電子メール、文書処理、スプレッドシート、データベース、スケジューリング、パーソナル ファイナンス ソフトウェアが含まれます。本製品はターミナル サービス プロトコルを使用して、サーバー上で稼働するソフトウェアなどにアクセスすることができます。
- 機器の接続：本ソフトウェアをサーバーソフトウェアとして使用することはできません。言い換えると、複数の機器が同時に本ソフトウェアにアクセス、表示、実行あるいは使用することはできません。

ターミナル サービス プロトコルを使用して、本製品を、電子メール、文書処理、スケジューリング、スプレッドシートなど、ビジネスのタスクまたはプロセスを実行するサーバーに接続することができます。

最大 10 個のその他のサービスを、以下を使用するソフトウェアに接続することができます。

 - ファイル サービス
 - 印刷サービス
 - インターネット情報サービス

- ・ インターネット接続の共有および電話通信サービス

10 個の接続制限は、「多重化」を通じて間接的にソフトウェア、または接続をプールするその他のソフトウェアあるいはハードウェアにアクセスするサービスに適用されます。TCP/IP を通じて、無制限のインバウンド接続をいつでも使用できます。

- d. リモート アクセス テクノロジ: 以下のようなリモート アクセス テクノロジを使用して、別の機器からリモートでソフトウェアにアクセスしたり、ソフトウェアを使用したりすることができます。

リモート デスクトップ: 本製品の単一の一次ユーザーは、リモート デスクトップまたは類似のテクノロジを使用して、任意の他の機器からセッションにアクセスできます。「セッション」は、入出力とディスプレイ周辺機器の任意の組み合わせを通じた、直接または間接的なソフトウェアとの対話的エクスペリエンスを意味します。その他のユーザーは、リモート機器にソフトウェアを実行するためのライセンスが別途付与されている場合に、そのテクノロジを使用して任意の機器からセッションにアクセスできます。その他のアクセス テクノロジ: リモート アシスタンスまたは類似のテクノロジを使用して、アクティブなセッションを共有できます。

その他のリモート用途: 機器間の同期など、上記の「機器の接続」や「リモート アクセス テクノロジ」のセクションで説明されていない目的のために、任意の数の機器でソフトウェアにアクセスすることができます。

- e. フォントコンポーネント: 本ソフトウェアの実行中、ユーザーは本ソフトウェアに付属のフォントを使用してコンテンツを表示および印刷することができます。ただし、以下の用途に限定されます。

- ・ フォントの埋め込みに関する制限の下で許容される範囲でコンテンツにフォントを埋め込む
- ・ プリンタまたは他の出力機器にフォントを一時的にダウンロードし、コンテンツの印刷を可能にする

- f. アイコン、画像、音声: ソフトウェアの実行中に、そのアイコン、画像、音声およびメディアを使用することはできますが、共有はできません。

3. **VHD の起動**: ソフトウェアの仮想ハード ディスク機能 (以下「VHD イメージ」といいます) を使用して作成されたソフトウェアの追加コピーが、本製品の物理ハード ディスクにあらかじめインストールされている場合があります。この VHD イメージは、物理ハード ディスクまたはドライブにインストールされているソフトウェアをメンテナンスまたは更新する目的のみに使用できます。VHD イメージが機器にある唯一のソフトウェアである場合は、主要なオペレーティング システムとして使用することができますが、VHD イメージのその他すべてのコピーは、メンテナンスと更新のみに使用することができます。

4. **問題を起こす可能性のあるソフトウェア**: ソフトウェアに Windows Defender が含まれている場合があります。Windows Defender がオンになっていると、本製品で「スパイウェア」、「アドウェア」、およびその他の問題を起こす可能性のあるソフトウェアを検索します。問題を起こす可能性のあるソフトウェアが見つかった場合、無視するか、無効化 (隔離) するか、または削除するかをユーザーに確認します。問題を起こす可能性のあるソフトウェアの危険度が「高」または「重大」である場合、既定の設定を変更しない限り、スキャン後に自動的に削除されます。問題を起こす可能性のあるソフトウェアを削除または無効化すると、次のような事態を招く場合があります。

- ・ 本製品上のその他のソフトウェアが動作しなくなる
- ・ 本製品上のその他のソフトウェアを使用するためのライセンスに抵触する

このようなソフトウェアを使用することで、問題を起こす可能性のないソフトウェアも削除されたり、無効化されたりする場合があります。

5. 使用許諾契約の範囲:本ソフトウェアは、ライセンスされるものであり、販売されるものではありません。本契約は、本ソフトウェアを使用する権利を付与するものにすぎません。Zebra Technologies Corp. および Microsoft は、その他すべての権利を留保します。この制約事項以上の権利が準拠法によって付与されない限り、本契約で明示的に許可されるとおりに本ソフトウェアを使用することしかできません。このように使用する場合は、本ソフトウェアの技術的な制約に従うことになり、特定の方法でしかこれを使用できません。詳細については、ソフトウェアのドキュメントを参照するか、Zebra Technologies Corp. にお問い合わせください。次のことはできません。

- 本ソフトウェアの技術的な制限を回避すること。
- 本ソフトウェアのリバース エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルをすること。
- 本契約での指定以上に本ソフトウェアをコピーすること。
- 他人がコピーできるように本ソフトウェアを公開すること。
- 本ソフトウェアの賃貸、リース、貸与を行うこと。
- 商用ソフトウェア ホスティング サービスに本ソフトウェアを使用すること。

本契約で明示的に指定されている場合を除き、本製品のソフトウェアにアクセスする権利により、本製品にアクセスするソフトウェアまたは機器における Microsoft の特許権または Microsoft のその他の知的所有権を執行する権利が付与されることはありません。

6. インターネットベースのサービス:Microsoft は本ソフトウェアでインターネットベースのサービスを提供します。Microsoft はこのサービスの変更または中止をいつでも行うことができます。

- a. インターネットベースのサービスに対する同意:本製品には、以下に説明するような1つあるいは複数のソフトウェア機能が含まれている場合があります。この機能は Microsoft またはサービス プロバイダのコンピュータ システムにインターネットを通じて接続します。接続時に個別の通知を受けない場合もあります。こうした機能の詳細については、go.microsoft.com/fwlink/?linkid=104604 を参照してください。これらの機能を使用すると、**Microsoft** に次の情報を転送することに同意することになります。Microsoft がユーザーを特定したりユーザーに連絡するためにこの情報を使用することはありません。

コンピュータ情報:次の機能ではインターネットのプロトコルが使用され、インターネット プロトコル アドレス、オペレーティング システムとブラウザの種類、使用しているソフトウェアの名前とバージョン、ソフトウェアをインストールした機器の言語コードなどのコンピュータ情報が適切なシステムに送信されます。Microsoft はこの情報を使用し、インターネットベースのサービスを使用可能にします。Zebra Technologies Corp. は、次のような機能が機器でオンになるように選択しています。

- プラグ アンド プレイとプラグ アンド プレイ拡張機能:新しいハードウェアを機器に接続できます。ハードウェアとの通信に必要なドライバが機器にない場合があります。その場合、本ソフトウェアの更新機能によって正しいドライバを Microsoft から入手し、機器にインストールすることができます。
- Web コンテンツ機能:本ソフトウェアには、関連するコンテンツを Microsoft から取得して、ユーザーに提供する機能が含まれます。これらの機能の例としては、クリップ アート、テンプレート、オンライン トレーニング、オンライン アシスタンス、および Appshelp が挙げられます。これらは、オフにしたり、使用しないようにしたりすることも選択できます。
- デジタル証明書:本ソフトウェアは x.509 バージョン 3 デジタル証明書を使用します。このデジタル証明書によって、互いに情報を送信するユーザーの身元を確認し、情報を暗号化することができます。本ソフトウェアは、インターネットを通じて証明書を取得し、証明書失効リストを更新します。

- **自動ルート更新:** 自動ルート更新機能によって、信頼された証明機関の一覧が更新されます。この機能はオフにすることができます。
- **Windows Media デジタル著作権管理:** コンテンツ所有者は Windows Media デジタル著作権管理 (WMDRM) 技術を使用し、著作権を含む知的所有権を保護します。本ソフトウェアおよびサードパーティ製ソフトウェアでは WMDRM が使用され、WMDRM で保護されたコンテンツの再生およびコピーが行われます。本ソフトウェアでコンテンツが保護されていない場合、コンテンツ所有者は、WMDRM を使用して保護対象コンテンツの再生またはコピーを行う本ソフトウェアの機能を無効にするように Microsoft に要求することができます。無効にすることによって、その他のコンテンツが影響を受けることはありません。保護対象コンテンツのライセンスをダウンロードすると、Microsoft がそのライセンスを含む無効化一覧を組み込むことができることに合意したことになります。コンテンツ所有者は、WMDRM をアップグレードしてコンテンツにアクセスするように要求することができます。WMDRM を含む Microsoft ソフトウェアは、アップグレード前にユーザーの同意を求めます。アップグレードを拒否した場合は、アップグレードを要するコンテンツにアクセスすることはできません。インターネットにアクセスする WMDRM 機能をオフにすることができます。この機能をオフにしても、有効なライセンスを所有するコンテンツはそのまま再生することができます。
- **Windows Media Player:** Windows Media Player を使用する際に、Microsoft は以下について確認します。
 - お住いの地域で対応するオンライン音楽サービス
 - プレイヤーの新しいバージョン
 - 機器に、再生するコンテンツに対応する正しいコーデックがあるかどうかこの機能はオフにすることができます。詳細については、go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=51331 を参照してください。
- **更新時の不正ソフトウェアの削除 / クリーニング:** ソフトウェアをインストールする前に、本ソフトウェアは www.support.microsoft.com/?kbid=890830 の一覧にある特定の不正ソフトウェア (以下「マルウェア」といいます) を確認し、ご使用の機器から削除します。ソフトウェアがマルウェアについて機器を確認したときに、なんらかのマルウェアが検出されるか、エラーが発生すると、それに関するレポートが Microsoft に送信されます。ユーザーの識別に使用できる情報は、レポートに含まれません。www.support.microsoft.com/?kbid=890830 に掲載されている手順に従って、ソフトウェアのマルウェア レポート機能を無効にすることができます。
- **ネットワーク認識:** この機能は、システムが、ネットワーク トラフィックのパッシブモニタリングか、アクティブな DNS または HTTP のクエリのいずれかによってネットワークに接続されているかどうかを判定します。クエリは、ルーティングの目的のために標準 TCP/IP または DNS 情報のみを転送します。レジストリ設定を通じて、アクティブ クエリ機能をオフにすることができます。
- **Windows タイム サービス:** このサービスは、週に 1 度 www.time.windows.com と同期して、機器に正しい時間を提供します。接続には標準 NTP プロトコルが使用されます。

- 検索候補の表示サービス: Internet Explorer の [Instant Search] (クイック検索) ボックスに検索クエリを入力するか、アドレス バーで検索語句の前に疑問符 (?) を入力すると、入力に応じて検索候補が表示されます (検索プロバイダがサポートしている場合)。[Instant Search] (クイック検索) ボックスやアドレス バーで疑問符 (?) に続けて入力した内容は、入力に応じて検索プロバイダに送信されます。また、Enter キーを押すか [Search] (検索) ボタンをクリックすると、[Instant Search] (クイック検索) ボックスまたはアドレス バーにあるテキストが検索プロバイダに送信されます。Microsoft の検索プロバイダを使用する場合、送信される情報の使用は、Microsoft オンライン プライバシーに関する声明に従います。この表明は go.microsoft.com/fwlink/?linkid=31493 で入手できます。サードパーティの検索プロバイダを使用する場合、送信される情報の使用は、そのサードパーティのプライバシー慣行に従います。検索候補の表示は、いつでもオフにできます。そのためには、Internet Explorer の [Tools] (ツール) ボタンの下にある [Manage Add-ons] (アドオンの管理) を使用します。検索候補の表示サービスの詳細については、go.microsoft.com/fwlink/?linkid=128106 を参照してください。
- 赤外線エミッター / レシーバの更新に同意する: 本ソフトウェアには、特定の Media Center ベースの製品に同梱される赤外線エミッター / レシーバ機器が適切に機能するためのテクノロジーが含まれている場合があります。ソフトウェアが本製品のファームウェアを更新できることに同意します。
- Media Center オンライン プロモーション: 本ソフトウェアの Media Center 機能を使用して、インターネットベースのコンテンツやその他のインターネットベースのサービスにアクセスする場合、当該サービスは、ユーザーが特定のプロモーションを受信、受諾、および使用できるように本ソフトウェアから以下の情報を取得する場合があります。
 - インターネット プロトコル アドレス、使用しているオペレーティング システムとブラウザの種類、使用しているソフトウェアの名前とバージョンなどの特定の機器情報
 - 要求されるコンテンツ
 - ソフトウェアをインストールした機器の言語コード
 - これらのサービスに接続するために Media Center 機能を使用すると、当該情報の収集および使用に合意することになります。
- メディアの再生の更新: 本製品のソフトウェアに、MSCORP Media Playback Update サーバーから更新を直接受信するメディアの再生機能が含まれている場合があります。製造元によって有効にされている場合、予告なしに更新がダウンロードおよびインストールされます。製造元には、機器の更新作業を確実にする責任があります。
- Windows Update エージェント: 本製品のソフトウェアには Windows Update エージェント (以下「WUA」といいます) が含まれます。この機能によって、ご使用の機器が MSCORP Windows Update サーバーから直接、あるいは Microsoft Windows Update サーバーから必要なサーバー コンポーネントがインストールされているサーバーから Windows の更新プログラムにアクセスできるようになります。ユーザーが使用するソフトウェアで Windows Update サービスが正常に機能できるようにするには、Windows Update サービスに対応する更新やダウンロードがしばしば必要になり、予告なしにダウンロードおよびインストールされます。このライセンス条項のあらゆるその他の免責条項や、Windows Update に付随するあらゆるライセンス条項に限定することなく、機器にインストールまたはインストールを試みるすべての Windows Update に関して、Microsoft Corporation またはその提携企業はいかなる保証も行わないことをユーザーは確認および同意します。

- b. 情報の使用: Microsoft は、機器の情報、エラー レポート、マルウェアのレポートを使用して、ソフトウェアの向上およびサービスの改善を行います。また、ハードウェア ベンダーやソフトウェア ベンダーなど、他の企業と情報を共有する場合があります。これらの第三者は、Microsoft ソフトウェアと連携して動作する自社製品の改良のため、この情報を使用することがあります。
- c. インターネットベース サービスの誤用: インターネットベース サービスを阻害したり、他人がインターネットベース サービスを利用することを妨害したりする可能性がある方法でインターネットベース サービスを使用することはできません。インターネットベース サービスを使用して、いかなる方法でも、サービス、データ、アカウント、ネットワークへの不正アクセスを試行することはできません。
7. 製品サポート: Zebra Technologies Corp. に サポートのオプションをお問い合わせください。本製品と共に提供されたサポート番号をご覧ください。
8. **MICROSOFT .NET** ベンチマーク テスト: 本ソフトウェアには、.NET Framework のコンポーネント (以下「.NET コンポーネント」といいます) が 1 つまたは複数含まれています。このコンポーネントの内部ベンチマーク テストを実施することができます。ユーザーは、go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=66406 に記載されている条件に従うことを条件に、このコンポーネントのベンチマーク テストの結果を開示することができます。Microsoft と特別な合意がなく、ユーザーがかかるベンチマーク テスト結果を公表した場合、Microsoft は、go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=66406 に記載されている条件と同じ条件に従うことを条件に、.NET コンポーネントと競合するユーザーの製品について、Microsoft が実施した ベンチマーク テストの結果を公表する権利を有します。
9. バックアップ コピー: 本ソフトウェアのバックアップ コピーは 1 部のみ作成できます。バックアップ コピーは、本機器に本ソフトウェアを再インストールするためにのみ使用することができます。
10. ドキュメント: ご使用の機器または内部ネットワークに有効なアクセス権を持つ人物は、内部の参照目的のために、ドキュメントをコピーおよび使用することができます。
11. 使用許諾の証明: 本製品上で本ソフトウェアを取得した場合、またはディスクやその他のメディアで本ソフトウェアを取得した場合、本ソフトウェアの純正コピーを含む純正の Certificate of Authenticity ラベルにより、使用許諾ソフトウェアを識別できます。有効にするには、このラベルを本製品に添付するか、Zebra Technologies Corp. のソフトウェア パッケージ上またはソフトウェア パッケージ内に含める必要があります。ラベルを個別に取得した場合、そのラベルは無効です。ラベルを本製品またはパッケージ上に表示し、本ソフトウェアの使用が許諾されていることを証明する必要があります。Microsoft の純正ソフトウェアを識別する方法については、www.howtotell.com を参照してください。
12. 第三者への譲渡: 本ソフトウェアは、本製品、Certificate of Authenticity ラベル、使用許諾契約の条項と組み合わせた場合に限り、第三者に直接譲渡することができます。第三者は、譲渡の前に、この使用許諾契約の条項が本ソフトウェアの譲渡と使用に適用されることに合意する必要があります。譲渡後は、バックアップ コピーも含めて、本ソフトウェアのすべてのコピーを破棄してください。
13. **H.264/AVC** 映像規格、**VC-1** 動画規格、**MPEG-4** 映像規格および **MPEG-2** 動画規格に関する注意: 本ソフトウェアには H.264/AVC、VC-1、MPEG-4 Part 2、MPEG-2 の映像圧縮テクノロジーが含まれている場合があります。本ソフトウェアにこれらの映像圧縮テクノロジーが含まれている場合、MPEG LA, L.L.C.により以下の注意書きを表示することが義務付けられています。
- 本製品は、消費者による個人使用および非商業的使用を前提とし、AVC、VC-1、MPEG-4 Part 2 映像、MPEG 2 動画などの特許ポートフォリオ ライセンス、およびこれらに限定されない 1 つまたは複数のビデオ特許ポートフォリオ ライセンスの下、次の用途に限りライセンスされています。(i) 上記の規格 (以下「動画規格」といいます) に従ってビデ

オをエンコードすること、および/または (ii) 個人使用および非商業的活動に従事する消費者がエンコードした上記の規格に従ったビデオをデコードする、もしくは、かかる特許ポートフォリオ ライセンスの下でビデオを提供するライセンスを有するビデオ プロバイダから取得した上記の規格に従うビデオをデコードすること。本ライセンスは、本製品と共に単一の製品に含まれているかどうかにかかわらず、他の製品に適用されることはありません。その他の用途については、明示か黙示かを問わず、いかなるライセンスも許諾されません。詳細情報については、MPEG LA, L.L.C. から入手できます。www.mpegla.com を参照してください。

14. **MP3 音声規格に関する注意**：本ソフトウェアには、ISO/IEC 11172-3 および ISO/IEC 13818-3 で定義された MP3 音声エンコーディングおよびデコーディング テクノロジーが含まれています。これは、あらゆる商用製品および商用サービスのいかなる導入または頒布に対してもライセンスされません。
15. **耐障害性**：本ソフトウェアに耐障害性はありません。**Zebra Technologies Corp.** は本製品に本ソフトウェアをインストールし、本製品での動作方法に対して責任を負います。
16. **使用制限**：Microsoft ソフトウェアは、フェイルセーフ性能を必要としないシステム用に設計されています。ソフトウェアの誤動作により、負傷や死亡の予測可能な危険が発生するような装置またはシステムで Microsoft ソフトウェアを使用することはできません。これには、核施設、航空機の航行システムまたは通信システム、航空管制の操作が含まれます。
17. **本ソフトウェアの保証**：本ソフトウェアは「現状のまま」提供されます。ユーザーは本ソフトウェアの使用によるすべてのリスクを負います。**Microsoft** は、いかなる保証も条件も明示的に与えません。本機器または本ソフトウェアに関して受ける保証は、**Microsoft** またはその提携企業からのものではなく、**Microsoft** またはその提携企業はその保証によって法的に拘束されません。地域の法律で許容される場合、**Zebra Technologies Corp.** および **Microsoft** は、商品性、特定目的への適合性、および非侵害に関する黙示的な保証を除外します。
18. **賠償責任の限度**：**Microsoft** およびその提携企業の責任は、**250 米ドル (U.S.\$250.00)** を上限とする直接損害に限定されます。必然的損害、利益損失、特別損害、間接的損害、付随的損害を含む、その他すべての損害は賠償されません。
この制限は次のものに適用されます。
 - サードパーティのインターネット サイトのソフトウェア、サービス、コンテンツ (コードを含む)、またはサードパーティ製プログラムに関連するもの
 - 契約違反、保証違反、厳格責任、過失、または不法行為等の請求 (適用される法令により認められている範囲において)この制限は、**Microsoft** が損害の可能性を認識していたとしても適用されます。付随的損害、必然的損害、その他の損害の除外または制限がユーザーの国で許可されないことがあるので、上記の制限はユーザーに適用されないことがあります。
19. **輸出規制**：本ソフトウェアは米国の輸出管理規制法によって制約されます。本ソフトウェアに適用される、国内外のすべての輸出管理規制法に従う必要があります。このような輸出管理規制法には、輸出先、エンドユーザー、最終用途に関する規制が含まれます。その他の情報については、www.microsoft.com/exporting を参照してください。
20. **完全合意**：本契約、追加条項 (本ソフトウェアに付随し、条項の一部またはすべては変更または置き換えられる可能性がある、書面に印刷されたライセンス条項を含む)、捕捉版、更新、インターネットベースのサービスおよびユーザーが使用するサポート サービスの条項は、本ソフトウェアおよびサポート サービスについて完全に合意するものとなります。

21. 準拠法

- a. 米国:本ソフトウェアを米国内で入手した場合、本ライセンス条項の解釈および契約違反への主張は、米国ワシントン州法に準拠するものとします。他の主張については、消費者保護法、不当競争法、および不法行為に基づく主張を含め、ユーザーが所在する地域の法律に準拠します。
- b. 米国外:本ソフトウェアを米国以外の国で入手した場合、本ライセンス条項は適用される地域法に準拠するものとします。

22. サードパーティのプログラム: Microsoft は、本ソフトウェアに含まれるサードパーティのソフトウェアに関して、以下の著作権表記を記載します。この表記は、各著作権保有者によって義務付けられています。本ソフトウェアを使用するためのライセンスを変更するものではありません。

本ソフトウェアの特定の部分は、Spider Systems ® Limited の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Spider Systems Limited のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright 1987 Spider Systems Limited

Copyright 1988 Spider Systems Limited

Copyright 1990 Spider Systems Limited

本ソフトウェアの特定の部分は、Seagate Software の著作物に一部基づいています。

本ソフトウェアの特定の部分は、ACE*COMM Corp. の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に ACE*COMM Corp. のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright 1995-1997 ACE*COMM Corp

本ソフトウェアの特定の部分は、Sam Leffler 氏および Silicon Graphics, Inc. の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Sam Leffler 氏および Silicon Graphics のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright © 1988-1997 Sam Leffler

Copyright © 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

本ソフトウェアおよびそのドキュメントを、その目的を問わず、使用、複製、改変、頒布、および販売することを無償で許可します。ただし、(i) 本ソフトウェアおよび関連ドキュメントのあらゆる複製に上記の著作権表示とこの許可表示を記載すること、ならびに (ii) Sam Leffler 氏および Silicon Graphics の書面による事前の許可を個別に受けることなく、Sam Leffler 氏および Silicon Graphics の名前を本ソフトウェアに関連する広告または宣伝に使用しないこと、を条件とします。

本ソフトウェアは、商品性および特定目的への適合性に関する保証を含め、

明示または黙示を問わず、

何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。

Sam Leffler 氏または Silicon Graphics は、いかなる場合においても、

本ソフトウェアの使用または性能に起因または関連して生じた、

あらゆる特別損害、付随的損害、間接損害、派生的損害またはその他使用不能、データの消失もしくは利益の逸失に基づくあらゆる損害について、損害の可能性について知らされていたかどうかにかかわらず、いかなる責任の法理においても、一切責任を負いません。

Portions Copyright © 1998 PictureTel Corporation

本ソフトウェアの特定の部分は、Highground Systems の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Highground Systems のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright © 1996-1999 Highground Systems

Windows 7 には、Info-ZIP グループの圧縮コードが組み込まれています。このコードの使用によって追加の料金または費用がかかることはなく、元の圧縮ソース コードはインターネットで <http://www.info-zip.org/> または <ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/src/> から無償で入手することができます。

Portions Copyright © 2000 SRS Labs, Inc

本製品には、'zlib' 汎用圧縮ライブラリのソフトウェアが含まれています。

本ソフトウェアの特定の部分は、ScanSoft, Inc. の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に ScanSoft, Inc. のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

TextBridge® OCR © by ScanSoft, Inc.

本ソフトウェアの特定の部分は、南カリフォルニア大学の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に南カリフォルニア大学のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright © 1996 by the University of Southern California
All rights reserved.

本ソフトウェアおよびそのドキュメントを、その目的を問わず、ソースおよびバイナリ形式で使用、複製、改変、および頒布することを無償で許可します。ただし、あらゆる複製に上記の著作権表示とこの許可表示の両方を記載すること、ならびにかかる頒布と使用に関連するすべてのドキュメント、広告マテリアル、およびその他の資料において、本ソフトウェアが南カリフォルニア大学情報科学研究所によって一部開発されたことを示すこと、を条件とします。本大学の名称は、書面による事前の許可を個別に受けることなく、本ソフトウェアから派生する製品の推奨または販売促進を行うために使用することはできません。

南カリフォルニア大学は、本ソフトウェアの適合性について、その目的を問わず、いかなる表明も行いません。本ソフトウェアは、商品性および特定目的への適合性に関する保証を含め、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。

その他の著作権が本ソフトウェアの一部に適用されることがあり、該当する場合はそのように記載されます。

本ソフトウェアの特定の部分は、James Kanze 氏の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に James Kanze 氏のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

著作権および許可に関する表示

All rights reserved.

本ソフトウェアおよび関連ドキュメントファイル（以下「本ソフトウェア」といいます）の複製を取得する者に対し、本ソフトウェアを使用、複製、公開、頒布し、または本ソフトウェアの複製を販売する権利、および本ソフトウェアの提供を受ける者に同様の取扱を許可する権利を含め、制限を負うことなく本ソフトウェアを取り扱うことを無償で許可します。ただし、上記の著作権表示とこの許可表示を本ソフトウェアのあらゆる複製に記載すること、ならびに上記の著作権表示とこの許可表示の両方を付属ドキュメントに記載すること、を条件とします。また、改変したソフトウェアにおいては、接頭辞「GB_」を他の接頭辞に変更し、インクルード ファイルのディレクトリ名（この頒布では「gb」）も変更することを条件として、本ソフトウェアのいかなる改変も行いうことを許可します。

本ソフトウェアは、商品性、特定目的への適合性および第三者の権利侵害の不存在に関する保証を含め、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。この表示に記載されている著作権者は、いかなる場合においても、契約上の責任であるか、過失またはその他の不法行為であるかにかかわらず、本ソフトウェアの使用または性能に起因または関連して生じた、請求、特別損害、間接損害、派生的損害またはその

他使用不能、データの消失もしくは利益の逸失に基づくいかなる損害についても一切責任を負いません。

この表示に記載されている場合を除き、事前に著作権者の書面による承認を受けることなく、著作権者の名前を、本ソフトウェアの広告、または販売、使用もしくはその他の取扱の促進に使用することはできないものとします。

本製品には、Cisco ISAKMP Services のソフトウェアが含まれています。

本ソフトウェアの特定の部分は、RSA Data Security, Inc. の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に RSA Data Security, Inc. のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright © 1990, RSA Data Security, Inc. All rights reserved.

本ソフトウェアまたはこの機能を記載または参照するすべての資料に、当該ソフトウェアまたは機能が「RSA Data Security, Inc. の MD5 メッセージ ダイジェスト アルゴリズム」であると明記することを条件に、本ソフトウェアを複製および使用するライセンスを付与します。二次的著作物についても、当該二次的著作物を記載または参照するすべての資料に、当該二次的著作物が「RSA Data Security, Inc. の MD5 メッセージ ダイジェスト アルゴリズムから派生した」ことを明記することを条件に、作成および使用するライセンスを付与します。

RSA Data Security, Inc. は、本ソフトウェアの商品性または本ソフトウェアの特定目的への適合性について、いかなる表明も行いません。本ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。

これらの表示は、このドキュメントおよび本ソフトウェアのいかなる部分の複製においても保持されなくてはなりません。

本ソフトウェアの特定のものは、OpenVision Technologies, Inc. の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に OpenVision Technologies, Inc. のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright 1993 by OpenVision Technologies, Inc.

本ソフトウェアおよびそのドキュメントを、その目的を問わず、使用、複製、改変、頒布、および販売することを無償で許可します。ただし、あらゆる複製に上記の著作権表示を記載すること、付属ドキュメントに上記の著作権表示とこの許可表示の両方を記載すること、ならびに書面による事前の許可を個別に受けることなく、OpenVision の名称を本ソフトウェアの頒布に関連する広告または宣伝で使用しないこと、を条件とします。OpenVision は、本ソフトウェアの適合性について、その目的を問わず、いかなる表明も行いません。本ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。

OpenVision は、商品性および適合性に関するあらゆる黙示の保証を含め、本ソフトウェアについて一切の保証を行いません。OpenVision は、いかなる場合においても、契約上の責任であるか、過失またはその他の不法行為であるかにかかわらず、本ソフトウェアの使用または性能に起因または関連して生じた、特別損害、間接損害、派生的損害またはその他使用不能、データの消失もしくは利益の逸失に基づくいかなる損害についても一切責任を負いません。

本ソフトウェアの特定の部分は、ミシガン大学理事会の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品にミシガン大学理事会のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright © 1995, 1996 Regents of The University of Michigan.

All Rights Reserved.

本ソフトウェアおよびそのドキュメントを、その目的を問わず、使用、複製、改変、および頒布することを無償で許可します。ただし、あらゆる複製に上記の著作権表示を記載すること、付属ドキュメントに上記の著作権表示とこの許可表示の両方を記載すること、ならびに書面による事前の許可を個別に受けることなく、ミシガン大学の名称を本ソフトウェアの頒布に関連する広告または宣伝で使用しないこと、を条件とします。本ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、何ら保証のない現状有姿のまま提供されます。

Copyright © 1993, 1994 Regents of the University of Michigan.
All rights reserved.

ソースおよびバイナリ形式での再頒布および使用は、この表示を保持すること、およびミシガン大学アナーバー校にしかるべき功績を認めることを条件に許可されます。本大学の名称は、書面による事前の許可を個別に受けることなく、本ソフトウェアから派生する製品の推奨または販売促進を行うために使用することはできません。本ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。

本ソフトウェアの特定の部分は、マサチューセッツ工科大学の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品にマサチューセッツ工科大学のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright 1989, 1990 by the Massachusetts Institute of Technology. All Rights Reserved.

本ソフトウェアを米国から輸出するには、米国政府による特定の許可が必要になる場合があります。かかる許可は、輸出を検討している個人または組織の責任において、輸出前に取得してください。

この制約の範囲内で、本ソフトウェアおよびそのドキュメントを、その目的を問わず、使用、複製、改変、および頒布することをお無償で許可します。ただし、あらゆる複製に上記の著作権表示を記載すること、

付属ドキュメントに上記の著作権表示とこの許可表示の両方を記載すること、ならびに書面による事前の許可を個別に受けることなく、M.I.T. の名称を本ソフトウェアの頒布に関連する広告または宣伝で使用しないこと、を条件とします。M.I.T. は、本ソフトウェアの適合性について、その目的を問わず、いかなる表明も行いません。本ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。

米国法に基づき、米国商務省の許可なく本ソフトウェアを米国外に輸出することはできません。

Copyright 1994 by the Massachusetts Institute of Technology. All Rights Reserved.

本ソフトウェアを米国から輸出するには、米国政府による特定の許可が必要になる場合があります。かかる許可は、輸出を検討している個人または組織の責任において、輸出前に取得してください。

この制約の範囲内で、本ソフトウェアおよびそのドキュメントを、その目的を問わず、使用、複製、改変、および頒布することをお無償で許可します。ただし、あらゆる複製に上記の著作権表示を記載すること、付属ドキュメントに上記の著作権表示とこの許可表示の両方を記載すること、ならびに書面による事前の許可を個別に受けることなく、M.I.T. の名称を本ソフトウェアの頒布に関連する広告または宣伝で使用しないこと、を条件とします。M.I.T. は、本ソフトウェアの適合性について、その目的を問わず、いかなる表明も行いません。本ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。

本製品には、カリフォルニア大学バークレー校および同校の協力者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

本ソフトウェアの特定の部分は、Northern Telecom によってライセンスされた「Entrust」セキュリティテクノロジーによる著作物に一部基づいています。

本ソフトウェアの特定の部分は、Hewlett-Packard Company の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Hewlett-Packard Company のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright © 1994 Hewlett-Packard Company

本ソフトウェアおよびそのドキュメントを、その目的を問わず、使用、複製、改変、頒布、および販売することをお無償で許可します。ただし、あらゆる複製に上記の著作権表示を記載すること、および付属ドキュメントに上記の著作権表示とこの許可表示の両方を記載すること、を条件とします。Hewlett-Packard Company および Microsoft Corporation は、本ソフトウェアの適合性について、その目的を問わず、いかなる表明も行いません。本ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。

本製品には、'libpng' リファレンス ライブラリのソフトウェアが含まれています。本ソフトウェアの特定の部分は、Autodesk, Inc. の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Autodesk, Inc. のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

© Copyright 1995 by Autodesk, Inc.

本製品には、グラフィックス フィルタ ソフトウェアが含まれます。本ソフトウェアは、Independent JPEG Group の著作物の一部に基づいています。

本製品には KS Waves Ltd. の「True Verb」テクノロジーが含まれます。

本ソフトウェアの特定の部分は、SGS-Thomson Microelectronics, Inc. の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に SGS-Thomson Microelectronics, Inc. のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright 1996 SGS-Thomson Microelectronics, Inc. All Rights Reserved

本ソフトウェアの特定の部分は、Unicode, Inc. の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Unicode, Inc. のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

著作権および許可に関する表示

Copyright © 1991-2005 Unicode, Inc. All rights reserved.

www.unicode.org/copyright.html に掲載されている使用条件に基づいて頒布されます。Unicode データ ファイルおよび任意の関連ドキュメント (以下「本データ ファイル」といいます) または Unicode ソフトウェアおよび任意の関連ドキュメント (以下「本ソフトウェア」といいます) の複製を取得する者に対し、本データ ファイルまたは本ソフトウェアを使用、複製、改変、結合、公開、頒布し、または本データ ファイルまたは本ソフトウェアの複製を販売する権利、および本データ ファイルまたは本ソフトウェアの提供を受ける者に同様の取扱を許可する権利を含め、制限を負うことなく本データ ファイルまたは本ソフトウェアを取り扱うことを無償で許可します。ただし、(a) 本データ ファイルまたは本ソフトウェアのあらゆる複製に上記の著作権表示とこの許可表示の両方を記載すること、(b) 関連ドキュメントに上記の著作権表示とこの許可表示の両方を記載すること、ならびに (c) 改変された各本データ ファイルまたは本ソフトウェアおよび本データ ファイルまたは本ソフトウェアに関連するドキュメントに、データまたはソフトウェアが改変されている旨を明記すること、を条件とします。

本データ ファイルおよび本ソフトウェアは、商品性、特定目的への適合性および第三者の権利侵害の不存在に関する保証を含め、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。この表示に記載されている著作権者は、いかなる場合においても、契約上の責任であるか、過失またはその他の不法行為であるかにかかわらず、本データ ファイルまたは本ソフトウェアの使用または性能に起因または関連して生じた、請求、特別損害、間接損害、派生的損害またはその他使用不能、データの消失もしくは利益の逸失に基づくいかなる損害についても一切責任を負いません。

この表示に記載されている著作権者は、いかなる場合においても、契約上の責任であるか、過失またはその他の不法行為であるかにかかわらず、本データ ファイルまたは本ソフトウェアの使用または性能に起因または関連して生じた、請求、特別損害、間接損害、派生的損害またはその他使用不能、データの消失もしくは利益の逸失に基づくいかなる損害についても一切責任を負いません。

Combined PostScript Driver は、Adobe Systems Incorporated および Microsoft Corporation の共同開発プロセスの成果です。

本ソフトウェアの特定の部分は、Media Cybernetics の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Media Cybernetics のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

HALO Image File Format Library © 1991-1992 Media Cybernetics, Inc.

本ソフトウェアの特定の部分は、Luigi Rizzo 氏の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Luigi Rizzo 氏のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

© 1997-98 Luigi Rizzo (luigi@iet.unipi.it)

特定の部分は、Phil Karn 氏 (karn@ka9q.ampr.org)、Robert Morelos-Zaragoza 氏 (robert@spectra.eng.hawaii.edu)、および Hari Thirumoorthy 氏 (harit@spectra.eng.hawaii.edu) によって 1995 年 8 月に作成されたコードから派生したものです。

変更の有無を問わず、元の形式およびバイナリ形式での再配布と使用は、次の条件の下で許可されます。

1. ソース コードの再配布にあたっては、上記の著作権表記、この条件の一覧、および次の免責事項を付記する必要があります。

2. バイナリ形式での再配布にあたっては、上記の著作権表記、この条件の一覧、および次の免責事項を文書または同時に提供される資料で付記する必要があります。

本ソフトウェアは、「現状のまま」の状態で作作者から提供され、市場性や特定目的への適合性の暗黙的保証を含め、その表現や暗黙的保証は免責事項です。いかなる場合も、著作者は、発生した直接的、間接的、偶発的、特別、典型的、または連続的損傷（代替品または代替サービスの調達、使用、データ、または利益の損失、あるいは業務の中断を含みますが、それを限りとせず）に対して、いかなる法的根拠や理由が存在しようとも、またそれが契約規定または不法行為（過失その他を含む）であるなしを問わず、一切の責任を負いません。

本ソフトウェアの特定の部分は、W3C の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に W3C のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

W3C® SOFTWARE NOTICE AND LICENSE

www.w3.org/Consortium/Legal/2002/copyright-software-20021231

この著作物（および含まれているソフトウェア、README などのドキュメント、またはその他の関連物）は、以下のライセンスに基づき、著作権者により提供されています。ユーザー（ライセンシー）は、この著作物を取得、使用または複製することにより、以下の条件を読んで理解したこと、およびこれに従うことに同意したものとみなされます。

本ソフトウェアおよびそのドキュメントを、改変の有無にかかわらず、その目的を問わず、複製、改変、および頒布することを無償で許可します。ただし、改変物を含む、本ソフトウェアおよびドキュメント、またはその一部のあらゆる複製に以下を含めることを条件とします。

1. 再頒布物または二次的著作物のユーザーから見える場所に、この表示の全文を記載すること。

2. 知的財産権に関する既存の免責事項、表示、または条件がある場合はそれを記載すること。存在しない場合は、再頒布コードまたは派生コードの本文内に、W3C Software Short Notice を含める必要があります（ハイパーテキスト形式が推奨されますが、テキスト形式も許容されます）。

3. 変更が行われた日付を含む、ファイルの変更内容に関する表示を記載すること（派生元のコードの場所を示す URL を提示することを推奨します）。

本ソフトウェアおよびドキュメントは「現状有姿のまま」で提供されるものであり、著作権者は、商品性もしくは特定目的への適合性の保証、または本ソフトウェアもしくはドキュメントの使用が第三者の特許権、著作権、商標もしくはその他の権利を侵害しないことの保証を含め、明示または黙示を問わず、一切の表明または保証を行いません。

著作権者は、本ソフトウェアまたはドキュメントの使用に起因する直接損害、間接損害、特別損害または派生的損害について、一切の責任を負いません。

著作権者の氏名および商標は、書面による事前の許可を個別に受けることなく、当該ソフトウェアに関連する広告または宣伝で使用することはできません。本ソフトウェアおよび関連ドキュメントにおける著作権に対する権原は、常に著作権者にあります。

本ソフトウェアの特定のは、Sun Microsystems, Inc. の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Sun Microsystems, Inc. のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Sun RPC は Sun Microsystems, Inc. の製品であり、この文言がすべてのテープ メディア、およびソフトウェア プログラム全体または部分の一部として含まれることを条件に、自由に使用することができます。ユーザーは、無償で Sun RPC を複製または改変することができますが、ユーザーが開発した製品またはプログラムに含める以外の方法で、他者に使用許諾または頒布する権限を有しません。

Sun RPC は、設計、商品性、および特定目的への適合性に関する保証、または取引過程、使用もしくは商慣習に起因する保証を含め、何ら保証のない現状有姿のままで提供されます。

Sun RPC については、Sun Microsystems, Inc. によるサポートは提供されず、また、Sun Microsystems, Inc. は使用、修正、改変または機能強化について支援を提供する義務を負いません。

Sun Microsystems, Inc. は、Sun RPC またはその一部による著作権、営業秘密、または特許権の侵害に関して一切責任を負わないものとします。

Sun Microsystems, Inc. は、いかなる場合においても、収益もしくは利益の逸失またはその他の特別損害、間接損害、および派生的損害について、Sun がかかる損害の可能性について知らされていた場合であっても、一切責任を負いません。

Sun Microsystems, Inc.

2550 Garcia Avenue

Mountain View, California 94043

Dolby Laboratories のライセンスに基づいて製造されています。「Dolby」およびダブル D 記号は Dolby Laboratories の商標です。機密かつ非公開の著作物です。Copyright 1992-1997 Dolby Laboratories. All rights reserved.

本ソフトウェアの特定の部分は、Andrei Alexandrescu 氏の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Andrei Alexandrescu 氏のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

The Loki Library

Copyright © 2001 by Andrei Alexandrescu

このコードは以下の書籍に付属しています。

Alexandrescu, Andrei 著『Modern C++ Design: Generic Programming and Design Patterns Applied』Copyright © 2001. Addison-Wesley.

本ソフトウェアを、その目的を問わず、使用、複製、改変、頒布、および販売することを無償で許可します。ただし、あらゆる複製に上記の著作権表示を記載すること、および付属ドキュメントに上記の著作権表示とこの許可表示の両方を記載すること、を条件とします。

著作者または Addison-Wesley Longman 大学は、本ソフトウェアの適合性について、その目的を問わず、いかなる表明も行いません。本ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。

Portions Copyright © 1995 by Jeffrey Richter

本ソフトウェアの特定の部分は、Distributed Management Task Force, Inc. (DMTF) の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に DMTF 仕様に基づくソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright © 2007 Distributed Management Task Force, Inc. (DMTF). All rights reserved.

本著作物の特定の部分は、Prentice-Hall から出版されている『The Draft Standard C++ Library』(Copyright © 1995 by P.J. Plauger) から派生しており、許可を得て使用しています。

本ソフトウェアの特定の部分は、Hewlett-Packard Company の著作物に一部基づいています。Microsoft は、本製品に Hewlett-Packard Company のソフトウェアを含めているため、かかるソフトウェアに付随した以下のテキストを記載することを義務付けられています。

Copyright © 2002, 2003 Hewlett-Packard Company.

本ソフトウェアに関する注意:

本ソフトウェアは、mpvtools.sourceforge.net から入手可能なソフトウェアに基づいています。

本ソフトウェアは、MPV と呼ばれる形式を処理します。MPV は、写真、ビデオおよび音楽コンテンツのコレクションとマルチメディア プレイリスト、ならびに関連するメタデータを管理するためのオープン仕様であり、Optical Storage Technology Association から無償で入手することができます。MPV 仕様の詳細については、www.osta.org/mpv を参照してください。

許可表示:

本ソフトウェアおよび関連ドキュメント ファイル (以下「本ソフトウェア」といいます) の複製を取得する者に対し、本ソフトウェアを使用、複製、改変、統合、公開、頒布、再許諾し、または本ソフトウェアの複製を販売する権利、および本ソフトウェアの提供を受ける者に同様の取扱を許可する権利を含め、制限を負うことなく本ソフトウェアを取り扱うことを無償で許可します。ただし、以下の条件を前提とします。

上記の著作権表示、この許可表示および上記の本ソフトウェアに関する注意を、本ソフトウェアのあらゆる複製または重要な部分に含めること。

本ソフトウェアは、商品性、特定目的への適合性および権利侵害の不存在に関する保証を含め、明示または黙示を問わず、何ら保証のない「現状有姿のまま」で提供されます。著作者または著作権者は、いかなる場合においても、契約上の責任であるか、不法行為かその他にかかわらず、

本ソフトウェアまたは本ソフトウェアの使用その他の取扱に起因または関連して生じた請求、損害またはその他の責任について一切責任を負いません。

この表示に記載されている場合を除き、事前に著作権者の書面による承認を受けることなく、著作権者の名前を、本ソフトウェアの広告、または販売、使用もしくはその他の取扱の促進に使用することはできないものとします。

その他のすべての商標は、その商標の各所有者が権利を有しています。

マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項

WINDOWS 7 ULTIMATE FOR EMBEDDED SYSTEMS**WINDOWS 7 PROFESSIONAL FOR EMBEDDED SYSTEMS****(すべてのバージョン)**

このライセンス条項は、ユーザーと Zebra Technologies Corp. 間の契約となります。注意深く目を通してください。この条項は、本製品に組み込まれているソフトウェアに適用されます。本ソフトウェアには、本ソフトウェアを受信した別個のメディアも含まれます。本製品のソフトウェアには、Microsoft Corporation またはその提携企業から使用許諾されたソフトウェアが含まれます。

この条項は、本ソフトウェアに対応する Microsoft の以下のものにも適用されます。

- 更新プログラム
- 補足版
- インターネットベースのサービス
- サポート サービス

この条項は、上記の項目にその他の条項が付随しない限り適用されます。その他の条項が付随する場合は、その条項が適用されます。

ユーザーが Microsoft から直接更新プログラムまたは捕捉版を取得した場合は、Zebra Technologies Corp. ではなく Microsoft がそのライセンスを供与します。

以下に説明されているように、ソフトウェアを使用すると、インターネットベースのサービスに関して特定のコンピュータ情報を転送することにユーザーが同意することにもなります。ソフトウェアを使用することにより、ユーザーはこの条項を受け入れます。この条項を受諾できない場合は、本ソフトウェアを使用しないでください。その代わりに、**Zebra Technologies Corp.** に連絡して、返金または支払いに関して返品条件を決定します。

この使用許諾契約の条項に従うと、次の権利を取得することになります。

1. 概要:

- a. ソフトウェア: 本ソフトウェアにはデスクトップ オペレーティング システム ソフトウェアが含まれます。本ソフトウェアには、Windows Live サービスは含まれません。Windows Live サービスは、別途の契約の元で Microsoft から利用できるようになります。

2. 使用权:

- a. 用途: ソフトウェアライセンスは、取得したソフトウェアとともに製品に永久に割り当てられます。本製品は、「ライセンスされた製品」です。ライセンスされた本製品において本ソフトウェアを使用することができます。
- b. プロセッサの制限: 本ソフトウェアは、どの時点でも 2 つまでのプロセッサで使用できます。
- c. 代替バージョン: ユーザーは、ライセンスされた本機器にインストールされているソフトウェアのバージョンのみ使用できます。任意の他のバージョン (32 ビット バージョンまたは 64 ビット バージョン、他の言語バージョンなど) に変更することはできません。

3. その他の使用許諾要件および使用权:

- a. 特定使用目的: Zebra Technologies Corp. は、特定使用目的のために、ライセンスされた本製品を設計しました。この使用目的に限り、本ソフトウェアを使用できます。
- b. その他のソフトウェア: 以下の場合に限り、その他のソフトウェアを本ソフトウェアとともに使用することができます。
 - ライセンスされた本製品に関し、特定使用目的を直接サポートする場合。

- システム ユーティリティ、リソース管理、ウィルス対策または類似の保護を提供する場合。

ライセンスされた本製品上で実行されない消費者またはビジネス向けタスクあるいはプロセスを提供するソフトウェアの場合。これには、電子メール、文書処理、スプレッドシート、データベース、スケジューリング、パーソナル ファイナンス ソフトウェアが含まれます。ライセンスされた本製品はターミナル サービス プロトコルを使用して、サーバー上で稼働するソフトウェアなどにアクセスすることができます。

- c. 機器の接続:本ソフトウェアをサーバーソフトウェアとして使用することはできません。言い換えると、複数の機器が同時に本ソフトウェアをアクセス、表示、実行あるいは使用することはできません。最大 20 個のその他のサービスを、以下を使用するソフトウェアに接続することができます。

- ファイル サービス
- 印刷サービス
- インターネット情報サービス
- インターネット接続の共有および電話通信サービス

20 個の接続制限は、「多重化」を通じて間接的にソフトウェア、または接続をプールのその他のソフトウェアあるいはハードウェアにアクセスするサービスに適用されます。TCP/IP を通じて、無制限のインバウンド接続をいつでも使用できます。

- d. リモート アクセス テクノロジ:以下のようなリモート アクセス テクノロジを使用して、別の機器からリモートでソフトウェアにアクセスしたり、ソフトウェアを使用したりすることができます。

リモート デスクトップ:ライセンスされた本製品の単一の一次ユーザーは、リモート デスクトップまたは類似のテクノロジを使用して、任意の他の機器からセッションにアクセスできます。「セッション」は、入出力とディスプレイ周辺機器の任意の組み合わせを通じた、直接または間接的なソフトウェアとの対話的エクスペリエンスを意味します。その他のユーザーは、リモート機器にソフトウェアを実行するためのライセンスが別途付与されている場合に、そのテクノロジを使用して任意の機器からセッションにアクセスできます。

その他のアクセス テクノロジ:リモート アシスタンスまたは類似のテクノロジを使用して、アクティブなセッションを共有できます。

その他のリモート用途:機器間の同期など、上記の「機器の接続」や「リモート アクセス テクノロジ」のセクションで説明されていない目的のために、任意の数の機器でソフトウェアにアクセスすることができます。

- e. フォントコンポーネント:本ソフトウェアの実行中、ユーザーは本ソフトウェアに付属のフォントを使用してコンテンツを表示および印刷することができます。ただし、以下の用途に限定されます。

- フォントの埋め込みに関する制限の下で許容される範囲でコンテンツにフォントを埋め込む
- プリンタまたは他の出力機器にフォントを一時的にダウンロードし、コンテンツの印刷を可能にする

- f. アイコン、画像、音声:ソフトウェアの実行中に、そのアイコン、画像、音声およびメディアを使用することはできますが、共有はできません。

4. 問題を起こす可能性のあるソフトウェア:本ソフトウェアには Windows Defender が含まれています。Windows Defender がオンになっていると、本製品で「スパイウェア」、「アドウェア」、およびその他の問題を起こす可能性のあるソフトウェアを検索します。問題を起こす可能性のあるソフトウェアが見つかったら、無視するか、無効化 (隔離) するか、または削除するかをユーザーに確認します。問題を起こす可能性のあるソフトウェアの危険度が「高」または「重大」である場合、既定の設定を変更しない限り、スキャン後に自動的に削除されます。問題を起こす可能性のあるソフトウェアを削除または無効化すると、次のような事態を招く場合があります。

- ・ 本製品上のその他のコンピュータが動作しなくなる
- ・ 本製品上のその他のソフトウェアを使用するためのライセンスに抵触する

このようなソフトウェアを使用することで、問題を起こす可能性のないソフトウェアも削除されたり、無効化されたりする場合があります。

5. 使用許諾契約の範囲: 本ソフトウェアは、ライセンスされるものであり、販売されるものではありません。本契約は、本ソフトウェアを使用する権利を付与するものにすぎません。Zebra Technologies Corp. および Microsoft は、その他すべての権利を留保します。この制約事項以上の権利が準拠法によって付与されない限り、本契約で明示的に許可されたとおり本ソフトウェアを使用することしかできません。このように使用する場合は、本ソフトウェアの技術的な制約に従うことになり、特定の方法でしかこれを使用できません。詳細については、ソフトウェアのドキュメントを参照するか、Zebra Technologies Corp. にお問い合わせください。次のことはできません。

- ・ 本ソフトウェアの技術的な制限を回避すること。
- ・ 本ソフトウェアのリバース エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルをすること。
- ・ 本契約での指定以上に本ソフトウェアをコピーすること。
- ・ 他人がコピーできるように本ソフトウェアを公開すること。
- ・ 本ソフトウェアの賃貸、リース、貸与を行うこと。
- ・ 商用ソフトウェア ホスティング サービスに本ソフトウェアを使用すること。

本契約で明示的に指定されている場合を除き、本製品のソフトウェアにアクセスする権利により、本製品にアクセスするソフトウェアまたは機器における Microsoft の特許権または Microsoft のその他の知的所有権を執行する権利が付与されることはありません。

- ・ インターネットベースのサービス: Microsoft は本ソフトウェアでインターネットベースのサービスを提供します。Microsoft はこのサービスの変更または中止をいつでも行うことができます。

- a. インターネットベースのサービスに対する同意: ライセンスされた本製品には、以下に説明するような 1 つあるいは複数のソフトウェア機能が含まれている場合があります。この機能は Microsoft またはサービス プロバイダのコンピュータ システムにインターネットを通じて接続します。接続時に個別の通知を受けない場合もあります。こうした機能の詳細については、go.microsoft.com/fwlink/?linkid=104604 を参照してください。これらの機能を使用すると、Microsoft に次の情報を転送することに同意したことになりますが、Microsoft がユーザーを特定したりユーザーに連絡するためにこの情報を使用することはありません。

コンピュータ情報: 次の機能ではインターネットのプロトコルが使用され、インターネット プロトコル アドレス、オペレーティング システムとブラウザの種類、使用しているソフトウェアの名前とバージョンなどのコンピュータ情報が適切なシステムに送信されます。Microsoft はこの情報を使用し、インターネットベースのサービスを使用可能にします。Zebra Technologies Corp. は、次のような機能がライセンスされた製品でオンになるように選択しています。

プラグ アンド プレイとプラグ アンド プレイ 拡張機能: 新しいハードウェアを機器に接続できます。ハードウェアとの通信に必要なドライバが機器にない場合があります。その場合、本ソフトウェアの更新機能によって正しいドライバを Microsoft から入手し、機器にインストールすることができます。

Web コンテンツ機能: 本ソフトウェアには、関連するコンテンツを Microsoft から取得して、ユーザーに提供する機能が含まれます。これらの機能の例としては、クリップ アート、テンプレート、オンライン トレーニング、オンライン アシスタンス、および Appshelp が挙げられます。これらの Web 機能を使用しないことも選択できます。

デジタル証明書: 本ソフトウェアは x.509 バージョン 3 デジタル証明書を使用します。このデジタル証明書によって、互いに情報を送信するユーザーの身元を確認し、情報を暗号化することができます。本ソフトウェアは、インターネットを通じて証明書を取得し、証明書失効リストを更新します。

自動ルート更新:自動ルート更新機能によって、信頼された証明機関の一覧が更新されます。この機能はオフにすることができます。

Windows Media デジタル著作権管理:コンテンツ所有者は Windows Media デジタル著作権管理 (WMDRM) 技術を使用し、著作権を含む知的所有権を保護します。本ソフトウェアおよびサードパーティ製ソフトウェアでは WMDRM が使用され、WMDRM で保護されたコンテンツの再生およびコピーが行われます。本ソフトウェアでコンテンツが保護されていない場合、コンテンツ所有者は、WMDRM を使用して保護対象コンテンツの再生またはコピーを行う本ソフトウェアの機能を無効にするように Microsoft に要求することができます。無効にすることによって、その他のコンテンツが影響を受けることはありません。保護対象コンテンツのライセンスをダウンロードすると、Microsoft がそのライセンスを含む無効化一覧を組み込むことができることに合意したことになります。コンテンツ所有者は、WMDRM をアップグレードしてコンテンツにアクセスするように要求することができます。WMDRM を含む Microsoft ソフトウェアは、アップグレード前にユーザーの同意を求めます。アップグレードを拒否した場合は、アップグレードを要するコンテンツにアクセスすることはできません。インターネットにアクセスする WMDRM 機能をオフにすることができます。この機能をオフにしても、有効なライセンスを所有するコンテンツはそのまま再生することができます。

Windows Media Player:Windows Media Player を使用する際に、Microsoft は以下について確認します。

- お住いの地域で対応するオンライン音楽サービス
- プレイヤーの新しいバージョン
- 機器に、再生するコンテンツに対応する正しいコーデックがあるかどうか

詳細については、go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=104605 を参照してください。

更新時の不正ソフトウェアの削除/クリーニング:ソフトウェアをインストールする前に、本ソフトウェアは www.support.microsoft.com/?kbid=890830 の一覧にある特定の不正ソフトウェア (以下「マルウェア」といいます) を確認し、ご使用の機器から削除します。ソフトウェアがマルウェアについて機器を確認したときに、なんらかのマルウェアが検出されるか、エラーが発生すると、それに関するレポートが Microsoft に送信されます。ユーザーの識別に使用できる情報は、レポートに含まれません。

ネットワーク認識:この機能は、システムが、ネットワークトラフィックのパッシブモニタリングか、アクティブな DNS または HTTP のクエリのいずれかによってネットワークに接続されているかどうかを判定します。クエリは、ルーティングの目的のために標準 TCP/IP または DNS 情報のみを転送します。レジストリ設定を通じて、アクティブクエリ機能をオフにすることができます。

Windows タイム サービス:このサービスは、週に 1 度 www.time.windows.com と同期して、コンピュータに正しい時間を提供します。接続には標準 NTP プロトコルが使用されます。

- 情報の使用:**Microsoft は、コンピュータの情報、エラー レポート、マルウェアのレポートを使用して、ソフトウェアの向上およびサービスの改善を行います。また、ハードウェアベンダーやソフトウェアベンダーなど、他の企業と情報を共有する場合があります。これらの第三者は、Microsoft ソフトウェアと連携して動作する自社製品の改良のため、この情報を使用することがあります。
- インターネットベース サービスの誤用:**インターネットベース サービスを阻害したり、他人がインターネットベース サービスを利用することを妨害したりする可能性がある方法でインターネットベース サービスを使用することはできません。インターネットベース サービスを使用して、いかなる方法でも、サービス、データ、アカウント、ネットワークへの不正アクセスを試行することはできません。

6. 検証:

- a. 検証では、本ソフトウェアがライセンス認証されており、正式にライセンス供与されていることを確認します。また、本ソフトウェアの検証、ライセンス、またはライセンス認証の各機能に不正な変更が加えられていないことを検証します。検証では、該当する不正な変更に関連する特定の悪質または不正なソフトウェアの確認も行う場合があります。ユーザーが正式に使用許諾されていることが検証により確認された場合、ユーザーは、本ソフトウェアおよび本ソフトウェアの特定の機能の使用継続ないし追加特典の取得が可能になります。ユーザーが検証を回避することは禁止されています。これは、本ソフトウェアの不正使用を防止するための措置です。詳細については、go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=104610 を参照してください。
- b. 本ソフトウェアは、本ソフトウェアの有効性を随時検証することがあります。有効性の検証が、本ソフトウェアまたは Microsoft により開始される場合があります。ライセンス認証機能と有効性の検証を有効にするために、本ソフトウェアで検証、ライセンス、およびライセンス認証の各機能の更新または追加のダウンロードが必要になることがあります。更新やダウンロードは本ソフトウェアが適切に機能するために必要であり、ユーザーにこれ以上の通知なくダウンロードおよびインストールされる場合があります。有効性の検証中または検証後、本ソフトウェアにより、ソフトウェア、コンピュータ、および有効性の検証の結果に関する情報が Microsoft に送信される場合があります。この情報には、本ソフトウェアのバージョンとプロダクトキー、本ソフトウェアの検証、使用許諾の確認、またはライセンス認証の各機能に加えられた不正な変更、検出された関連する悪質または不正なソフトウェア、およびコンピュータのインターネット プロトコル (IP) アドレスなどが含まれます。Microsoft がユーザーを特定したりユーザーに連絡するためにこの情報を使用することはありません。本ソフトウェアを使用することにより、ユーザーはこうした情報の送信に同意されたものとします。検証の詳細、および有効性の検証中または検証後に送信される情報の詳細については、go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=104611 を参照してください。
- c. 有効性の検証後、本ソフトウェアが偽造品であること、ライセンスが正式に取得されていないこと、正規の Windows 製品でないこと、不正な変更が含まれていることのいずれかが確認された場合、本ソフトウェアの機能に以下のような影響があります。例: Microsoft は、以下のいずれかを行うことができます。
 - 本ソフトウェアを修理するか、本ソフトウェアのライセンス認証機能または検証機能の回避を含む、本ソフトウェアの適切な使用を妨げる不正な変更を削除、隔離、または無効にする。
 - そのような不正な変更に関連していることが知られている悪質または不正なソフトウェアを確認し、削除する。
 - 本ソフトウェアが正式に使用許諾されていないか、または正規の Windows 製品ではないことを通知する。
 - ユーザーは、以下のいずれかの影響を受ける場合があります。
 - 適切にライセンスを取得したソフトウェアの複製を取得するよう求める通知を受ける。
 - 本ソフトウェアを使用するためのライセンスを取得し、再ライセンス認証を行うため、Microsoft の指示に従う必要が生じる。
 - また、ユーザーは以下を行うことができなくなる場合があります。
 - 本ソフトウェアまたはその一部の機能の使用または使用の継続
 - Microsoft が提供する特定の更新プログラムまたはアップグレードの取得
- d. ユーザーは、Microsoft または (Zebra Technologies Corp. を含む) 正規 Microsoft 販売代理店からのみ、本ソフトウェアの更新プログラムまたはアップグレードを入手することができます。正規 Microsoft 販売代理店から更新プログラムを入手する方法の詳細については、go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=104612 を参照してください。

7. 製品サポート :Zebra Technologies Corp. に サポートのオプションをお問い合わせください。本製品と共に提供されたサポート番号をご覧ください。

8. **MICROSOFT .NET** ベンチマーク テスト:本ソフトウェアには、.NET Framework のコンポーネント (以下「.NET コンポーネント」といいます) が 1 つまたは複数含まれています。このコンポーネントの内部ベンチマーク テストを実施することができます。ユーザーは、go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=66406 に記載されている条件に従うことを条件に、このコンポーネントのベンチマーク テストの結果を開示することができます。Microsoft と特別な合意がなく、ユーザーがかかるベンチマーク テスト結果を公表した場合、Microsoft は、go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=66406 に記載されている条件と同じ条件に従うことを条件に、.NET コンポーネントと競合するユーザーの製品について、Microsoft が実施した ベンチマーク テストの結果を公表する権利を有します。
9. **バックアップ コピー**:本ソフトウェアのバックアップ コピーは 1 部のみ作成できます。バックアップ コピーは、本機器に本ソフトウェアを再インストールするためにのみ使用することができます。
10. **ドキュメント**:ご使用のコンピュータまたは内部ネットワークに有効なアクセス権を持つ人物は、内部の参照目的のために、ドキュメントをコピーおよび使用することができます。
11. **アップグレード**:ソフトウェアをアップグレードするには、まず、アップグレード対象のソフトウェアがライセンスされている必要があります。アップグレードの際に、アップグレード前のソフトウェアに関する契約条件は、本契約条件に取って代わります。アップグレードすると、アップグレード前のソフトウェアは使用できなくなります。
12. **使用許諾の証明**:本製品上で本ソフトウェアを取得した場合、またはディスクやその他のメディアで本ソフトウェアを取得した場合、本ソフトウェアの純正コピーを含む純正の Certificate of Authenticity ラベルにより、使用許諾ソフトウェアを識別できます。有効にするには、このラベルを本製品に添付するか、Zebra Technologies Corp. のソフトウェア パッケージ上またはソフトウェア パッケージ内に含める必要があります。ラベルを個別に取得した場合、そのラベルは無効です。ラベルを本製品またはパッケージ上に表示し、本ソフトウェアの使用が許諾されていることを証明する必要があります。Microsoft の純正ソフトウェアを識別する方法については、<http://www.howtotell.com> を参照してください。
13. **第三者への譲渡**:本ソフトウェアは、本製品、Certificate of Authenticity ラベル、使用許諾契約の条項と組み合わせた場合に限り、第三者に直接譲渡することができます。第三者は、譲渡の前に、この使用許諾契約の条項が本ソフトウェアの譲渡と使用に適用されることに合意する必要があります。譲渡後は、バックアップ コピーも含めて、本ソフトウェアのすべてのコピーを破棄してください。
14. **H.264/AVC 映像規格、VC-1 動画規格、MPEG-4 映像規格および MPEG-2 動画規格**に関する注意:本ソフトウェアには H.264/AVC、VC-1、MPEG-4 Part 2、MPEG-2 の映像圧縮テクノロジーが含まれている場合があります。本ソフトウェアにこれらの映像圧縮テクノロジーが含まれている場合、MPEG LA, L.L.C.により以下の注意書きを表示することが義務付けられています。

本製品は、消費者による個人使用および非商業的使用を前提とし、AVC、VC-1、MPEG-4 Part 2 映像、MPEG 2 動画などの特許ポートフォリオ ライセンス、およびこれらに限定されない 1 つまたは複数のビデオ特許ポートフォリオ ライセンスの下、次の用途に限りライセンスされています。(i) 上記の規格 (以下「動画規格」といいます) に従ってビデオをエンコードすること、および/または (ii) 個人使用および非商業的活動に従事する消費者がエンコードした上記の規格に従ったビデオをデコードする、もしくは、かかる特許ポートフォリオ ライセンスの下でビデオを提供するライセンスを有するビデオ プロバイダから取得した上記の規格に従うビデオをデコードすること。本ライセンスは、本製品と共に単一の製品に含まれているかどうかにかかわらず、他の製品に適用されることはありません。その他の用途については、明示か黙示かを問わず、いかなるライセンスも許諾されません。詳細情報については、MPEG LA, L.L.C. から入手できます。www.mpegla.com を参照してください。

15. 耐障害性: 本ソフトウェアに耐障害性はありません。**Zebra Technologies Corp.** は本製品に本ソフトウェアをインストールし、本製品での動作方法に対して責任を負います。
16. 使用制限: Microsoft ソフトウェアは、フェイルセーフ性能を必要としないシステム用に設計されています。ソフトウェアの誤動作により、負傷や死亡の予測可能な危険が発生するような装置またはシステムで Microsoft ソフトウェアを使用することはできません。これには、核施設、航空機の航行システムまたは通信システム、航空管制の操作が含まれます。
17. サードパーティのプログラム: 本ソフトウェアには、サードパーティのプログラムが含まれます。このようなプログラムのライセンス条項は、ユーザーの使用に適用されます。
18. 本ソフトウェアの保証: 本ソフトウェアは「現状のまま」提供されます。ユーザーは本ソフトウェアの使用によるすべてのリスクを負います。**Microsoft** は、いかなる保証も条件も明示的に与えません。本機器または本ソフトウェアに関して受ける保証は、**Microsoft** またはその提携企業からのものではなく、**Microsoft** またはその提携企業はその保証によって法的に拘束されません。地域の法律で許容される場合、**Zebra Technologies Corp.** および **Microsoft** は、商品性、特定目的への適合性、および非侵害に関する黙示的な保証を除外します。
19. 賠償責任の限度: Microsoft およびその提携企業の責任は、250 米ドル (**U.S.\$250.00**) または現地通貨での同等額までの直接損害のみを賠償することができます。必然的損害、利益損失、特別損害、間接的損害、付随的損害を含む、その他すべての損害は賠償されません。この制限は次のものに適用されます。
 - サードパーティのインターネット サイトのソフトウェア、サービス、コンテンツ (コードを含む)、またはサードパーティ製プログラムに関連するもの。
 - 契約違反、保証または条件の不履行、厳格責任、過失、その他の不法行為に対する、準拠法で許可される範囲の賠償請求。この制限は、**Microsoft** が損害の可能性を認識していたとしても適用されます。付随的損害、必然的損害、その他の損害の除外または制限がユーザーの国で許可されないことがあるので、上記の制限はユーザーに適用されないことがあります。
20. 輸出規制: 本ソフトウェアは米国の輸出管理規制法によって制約されます。本ソフトウェアに適用される、国内外のすべての輸出管理規制法に従う必要があります。このような輸出管理規制法には、輸出先、エンドユーザー、最終用途に関する規制が含まれます。その他の情報については、www.microsoft.com/exporting を参照してください。
21. 完全合意: 本契約、追加条項 (本ソフトウェアに付随し、条項の一部またはすべては変更または置き換えられる可能性がある、書面に印刷されたライセンス条項を含む)、捕捉版、更新、インターネットベースのサービスおよびユーザーが使用するサポート サービスの条項は、本ソフトウェアおよびサポート サービスについて完全に合意するものとなります。
22. 準拠法:
 - a. 米国: 本ソフトウェアを米国内で入手した場合、本ライセンス条項の解釈および契約違反への主張は、米国ワシントン州法に準拠するものとします。他の主張については、消費者保護法、不当競争法、および不法行為に基づく主張を含め、ユーザーが所在する地域の法律に準拠します。
 - b. 米国外: 本ソフトウェアを米国以外の国で入手した場合、本ライセンス条項は適用される地域法に準拠するものとします。

規制に関する情報

本製品は、Zebra Technologies Corporation により認定されています。

このガイドはモデル番号 VC80 に適用されます。

Zebra の機器はすべて、販売地域の法令および規制に準拠するように設計されており、必要に応じてその旨を記載したラベルが貼付されています。

各言語での情報は、弊社 Web サイト (www.zebra.com/support) でご確認ください。

Zebra の機器に変更または改変を加えた場合、Zebra による明示的な承認がある場合を除き、その機器を操作するお客様の権限が無効になる場合があります。



注意 Zebra 承認済みおよび UL 規格のアクセサリ、バッテリー パック、バッテリー 充電器のみを使用してください。

濡れたモバイル コンピュータまたはバッテリーを充電しないでください。
コンポーネントは、必ず乾いた状態で外部電源に接続してください。

定格最大動作温度は 50°C です。

Bluetooth® 無線テクノロジー

本機器は、承認済みの Bluetooth® 製品です。詳細な情報または最終製品の一覧については、<http://www.bluetooth.org/tpg/listings.cfm> を参照してください。

無線機器に関する各国の承認

注: このセクションは、WW/WR/EU 構成のみに適用されます。

米国、カナダ、日本、中国、韓国、オーストラリアおよび欧州において無線の使用が承認されていることを示す規制のマークが、認定状況に応じて機器に貼付されます。

その他の国のマークについては、「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この文書は、<http://www.zebra.com/doc> から入手できます。

注: 欧州には、オーストリア、ベルギー、ブルガリア、クロアチア、チェコ共和国、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイスおよび英国が含まれます。



注意 規制の承認を受けていない機器を操作することは違法です。

各国におけるローミング

本製品には国際ローミング機能 (IEEE802.11d) が組み込まれています。この機能により、特定の国内で適切な通信チャネルを選択できるようになります。

アドホック通信 (2.4 GHz 周波数帯)

アドホック通信のチャネルは 1 ~ 11 (2412 ~ 2462 Mhz) に限定されます。

動作周波数 - FCC および IC

5GHz のみ:

UNII (無免許で利用できる情報インフラ) の Band 1 (5150 ~ 5250MHz) での使用は、室内での使用のみに制限されています。その他の場所での使用は違法行為となります。

Industry Canada 宣言:



注意

5150 ~ 5250MHz の周波数帯では、同一チャネルのモバイル サテライト システムへの有害な電波干渉が発生する可能性を減らすために、この機器を屋内でのみ使用するようにしてください。高出力レーダーは、5250 ~ 5350MHz 周波数帯および 5650 ~ 5850MHz 周波数帯の一次ユーザー (優先順位が高い) として指定されており、LE-LAN 機器に干渉や損傷を起こす危険性があります。



注意

Avertissement: Le dispositif fonctionnant dans la bande 5150-5250 MHz est réservé uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux. Les utilisateurs de radars de haute puissance sont désignés utilisateurs principaux (c.-à-d., qu'ils ont la priorité) pour les bands 5250-5350 MHz et 5650-5850 MHz et que ces radars pourraient causer du brouillage et/ou des dommages aux dispositifs LAN-EL.

2.4 GHz のみ:

米国内において 802.11b/g の利用可能なチャンネルは 1 から 11 です。チャンネルの範囲はファームウェアにより制限されています。

健康および安全に関する推奨事項

人間工学に基づく推奨事項



注意

人間工学上の被害を受けるリスクを回避または最小限に抑えるため、以下の推奨事項に従ってください。安全に関する社内規定に従って本製品を使用していることを衛生 / 安全管理担当者に確認し、従業員の負傷を防いでください。

- 同じ動作の繰り返しは、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 自然な姿勢を保ってください。
- 過度に力が必要な動作は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 頻繁に使用するものは手の届く範囲内に配置してください。
- 作業は、適切な高さで行ってください。
- 振動が発生する作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 直接圧力を受ける作業は、極力減らすか、なくすようにしてください。
- 調整可能なワークステーションを用意してください。
- 適切な距離を保ってください。
- 適切な作業環境を用意してください。
- 作業手順を改善してください。

車両への設置

自動車の電子システム（安全システムなど）が正しく取り付けられていない場合、または十分にシールドされていない場合、RF 信号の影響を受ける場合があります。この点については、車両の製造業者または販売代理店にご確認ください。また、車両に追加設置した機器については、その製造業者にもご確認ください。

エアバッグは勢いよく膨らみます。取り付けられている機器やポータブルの無線機器を含むあらゆる装置を、エアバッグの上またはエアバッグの取り付け領域に設置しないようにしてください。車内用無線機器を適切な場所に設置しないと、エアバッグが膨らんだときに深刻な身体的損傷を負う可能性があります。

装置は、手の届く範囲に設置してください。道路から視線をそらさなくても操作できるようにする必要があります。

注：公道で電話を受けた時点でクラクションを鳴らしたり、ライトを点滅させたりする警告装置への接続は、禁止されています。

重要：設置および使用の前に、フロントガラスへの取り付けおよび機器の使用に関する各地域の法律を確認してください。

安全に設置するための注意点

- 運転者の視界を遮ったり、車の運転の支障となったりする場所に電話を置かないでください。
- エアバッグを覆わないでください。

路上での安全

運転中は、機器に気を取られたり、使用したりしないでください。メモを取ったり、アドレス帳で検索したりしていると、運転上の安全性が損なわれます。

運転中は、安全運転を第一に考え、運転に集中してください。運転時の無線機器の使用に関する各地域の法律および規制を確認してください。それらの規制に常に従う必要があります。

無線機器を運転席で使用する場合は、常識の枠を越えないようにし、次の点に留意してください。

1. お使いの無線機器およびその機能（短縮ダイヤルやリダイヤルなど）について熟知すること。このような機能を使用できる場合は、道路に注意を払いながら電話をかけることができます。
2. ハンズ フリー機器を使用できる場合は、使用すること。
3. 電話の話し相手に運転中であることを告げること。交通が混雑している場合、または危険な気象状態にある場合は、必要に応じて電話を中断してください。雨、みぞれ、凍結、および交通渋滞は、危険な状態と言えます。
4. 交通量を見極め、最適な状態で電話をかけること。可能であれば、移動していないとき、または運転する前に電話をかけてください。また、自動車を停めているときに電話をかけるようにしてください。移動中に電話をかける必要がある場合は、ダイヤルを数回押すごとに道路とミラーを確認するようにします。
5. ストレスが多い会話や感情的な会話は、気が散ることがあるので避けること。電話の相手に自分が運転中であることを理解してもらい、気が散る可能性のある話題は中断してください。
6. 助けが必要な場合は、携帯電話を利用すること。火事、交通事故、または医療緊急時は、救急サービス（米国では 911、欧州では 112）または各地域の緊急電話番号に電話してください。携帯電話からこれらの番号への通話は無料です。また、セキュリティコード、ネットワーク、SIM カードの有無に関係なく通話できます。

7. 緊急時は、人命保護のために携帯電話を利用すること。交通事故、犯罪、その他の人命にかかわる重大な緊急事態を目撃した場合は、救急サービス（米国では 911、欧州では 112）または各地域の緊急電話番号に電話してください。
8. 必要に応じて、路上支援サービスや、携帯電話用の特殊な非緊急サービスを利用すること。危険を伴わない車両故障、故障信号、負傷者のいない小規模な交通事故、または盗難車を発見した場合は、路上支援サービスや携帯電話用の非緊急サービスに電話してください。

無線機器業界では、運転中の無線機器/携帯電話の安全使用を呼びかけています。



無線機器の使用上の注意

無線機器の使用に関わるすべての警告文をよくお読みください。

潜在的に危険な環境 - 車両での使用

燃料貯蔵所や化学製品工場、空气中に化学物質や粒子（種子、ほこり、金属粉など）を含む場所、または通常、自動車のエンジンを切るように義務付けられている場所では、無線機器の使用に関する規制に従う必要があります。

航空機内での安全

空港または航空会社のスタッフの指示に従って、無線機器の電源を切ってください。お使いの機器に「フライト モード」などの機能が備わっている場合は、航空会社のスタッフにその旨を説明し、使用可能かどうかを確認してください。

ペースメーカー

ペースメーカーの製造業者は、ペースメーカーへの干渉を防ぐため、ハンドヘルドの無線機器とペースメーカーを 15cm (6 インチ) 以上離すように推奨しています。この推奨内容は、Wireless Technology Research が独自に行った研究や推奨事項と一致しています。

ペースメーカーの使用者：

- 無線機器の電源が入っている場合は、常に、ペースメーカーから 15cm 以上離してください。
- 無線機器を胸ポケットに入れないでください。
- ペースメーカーの誤作動の可能性を最小限にするため、ペースメーカーの埋め込み部位と反対側の耳で通話してください。
- 干渉が発生していると思われる場合は、機器をオフにしてください。

その他の医療機器

かかりつけの医師または医療機器の製造業者にお問い合わせのうえ、ワイヤレス製品が医療機器に干渉しないかどうかを確認してください。



無線周波放射に関するガイドライン

安全に関する情報

無線周波放射の抑制 - 適切な使用

機器の操作は、必ず指示に従って行ってください。

国際的規格

本製品は、無線機器から発生する電磁場人体にさらされた場合に関して、国際的に認知された標準値を満たしています。電磁場人体にさらされた場合の「国際的な」情報については、Zebra の「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。この文書は <http://www.zebra.com/doc> から入手できます。

無線機器から発生する RF エネルギーの安全性の詳細については、「**Wireless Communications and Health**」の下にある <http://responsibility.motorolasolutions.com/index.php/downloads/> を参照してください。

欧州

遠隔設置および単体設置アンテナについて

EU の無線周波放射制限値に準拠するため、遠隔地に設置されている外部アンテナ、または人体の近くの卓上に単体で設置されている外部アンテナは人体から 20cm 以上離して使用してください。

米国およびカナダ

配置場所に関する宣言

FCC の無線周波放射に関する制限に準拠するため、本送信機で使用されているアンテナは、他の送信機またはアンテナと同じ場所に配置したり組み合わせて動作させたりしてはなりません。ただし、本出願で承認されている場合を除きます。

Industry Canada 宣言：

重要：(モバイル 機器の使用に関して)

放射被ばくについて：

本製品は、規制されていない環境について定めた IC の放射被ばく制限に準拠しています。本製品は、ラジエータを人体から 20 cm 以上離して設置し、使用する必要があります。

NOTE IMPORTANTE: (Pour l'utilisation de dispositifs mobiles)

Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

遠隔設置および単体設置アンテナについて

FCC の無線周波放射制限値に準拠するため、遠隔地に設置されている外部アンテナ、または人体の近くの卓上に単体で設置されている外部アンテナは人体から 20cm 以上離して使用してください。

FCC の無線周波放射制限値に準拠するため、モバイル送信機は人体から 20cm 以上離して使用してください。

電源

出力 DC 24V、最小 6.25A (最高周囲温度 40°C 以上) の電気定格を備えた Zebra 承認の UL 規格 ITE (IEC/EN 60950-1) 電源のみを使用してください。その他の電源を使用した場合、本機器に対する承認事項はすべて無効になります。また、安全に使用できません。

배터리

台湾 - リサイクル

EPA (Environmental Protection Administration: 行政院環境保護署) は、Waste Disposal Act (廃棄物処理法) の第 15 条において、乾電池の製造業者および輸入業者に対し、販売、景品、またはプロモーション目的で使用する電池にリサイクルマークの表示を義務付けて「廃電池請回収」



「廃電池請回収」

います。電池の正しい廃棄方法については、台湾の正規回収業者にお問い合わせください。

배터리情報



注意 適切ではないタイプの 배터리と交換すると、爆発のおそれがあります。

使用済みの 배터리는、指示に従って廃棄してください。

認定された 배터리의みを使用してください。배터리充電機能付きのアクセサリが、以下の 배터리 モデルでの使用を承認されています。

部品番号 BT000254A01 (DC 12.6V、2000mAh)。

Zebra が認定した充電式 배터리 パックは、業界内の高基準に適合するように設計・製造されています。

ただし、배터리의寿命や保管期間には限界があり、これらは条件によって異なります。배터리 パックの実際の寿命は、温度や極端な環境条件、激しい落下など、さまざまな要因によって決まります。

배터리를 6 か月以上保管する場合、배터리의総合的な品質に修復不能な劣化が生じる可能性があります。배터리를保管する場合は、容量の低下や金属部品の錆び、液漏れを防ぐため、フル充電の半分ほどの充電量にし、機器から取り外して、乾いた涼しい場所で保管してください。배터리를 1 年以上保管する場合は、1 年に 1 回以上充電レベルを確認し、フル充電の半分まで充電してください。

駆動時間が極端に短くなった場合は、新品の 배터리에 交換してください。

Zebra の 배터리에 は、標準で 30 日間の保証期間が設定されています。これは、個別に購入した場合でも、モバイル コンピュータまたはバーコード スキャナに付属している場合でも同様です。Zebra 배터리의詳細については、<http://www.zebra.com/batterybasics> を参照してください。

배터리의安全に関するガイドライン

機器を充電する場所には埃が溜まらないようにしてください。また、近くに可燃性の物質および薬品を置かないでください。業務環境以外で機器を充電する場合は、特に細心の注意を払ってください。

- 배터리의使用、保管、および充電については、ユーザー ガイドに記載されているガイドラインに従ってください。
- 배터리를正しく使用しないと、火災、爆発、またはその他の事故の原因となる場合があります。
- モバイル機器の 배터리를充電する場合は、배터리と充電器の温度を、0°C ~ +45°C (32°F ~ 113°F) に保つ必要があります。

- 互換性のないバッテリーおよび充電器は使用しないでください。互換性のないバッテリーまたは充電器を使用すると、火災、爆発、液漏れ、またはその他の事故の原因となる場合があります。バッテリーまたは充電器の互換性についてのご質問は、Zebra サポートにお問い合わせください。
- 分解したり、外殻を開いたり、粉碎、屈曲や変形、穿孔、もしくは切断を行わないでください。
- バッテリー駆動式の機器を硬い地面に落とすと、バッテリーがオーバーヒートする原因になる可能性があります。
- バッテリーをショートさせたり、金属や導電性の物体をバッテリー ターミナルに接触させたりしないでください。
- 改造や再加工、バッテリー内部への異物の挿入、水やその他の液体への浸漬または暴露、または火、爆発あるいはその他の危険物への暴露を行わないでください。
- 駐車中の車両内、またはラジエータやその他の熱源の近くなど、高温になる可能性のある場所あるいはその近くに、機器を放置または保管しないでください。バッテリーを電子レンジや乾燥機に入れしないでください。
- 児童がバッテリーを使用する場合は、保護者の監督が必要です。
- 使用済みの充電式バッテリーは、現地の法令に従ってすみやかに廃棄してください。
- バッテリーを廃棄するときは焼却しないでください。
- バッテリーを飲み込んだ場合は、ただちに医師の診断を受けてください。
- バッテリーが液漏れした場合は、漏れた液体が皮膚や目に触れないようにしてください。触れてしまった場合は、接触部位を大量の水で洗い流し医師の診断を受けてください。
- 機器またはバッテリーの破損が疑われる場合は、Zebra サポートに検査を依頼してください。

無線電波干渉についての要件 - FCC



注：本製品は、FCC 規制第 15 部に定められた Class B デジタル機器に関する制限に従ってテストされ、これに準拠するものと認定されています。この制限は、本製品を住居内で使用する際に有害な電波干渉を起こさないために規定されたものです。本製品は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従わずに設置および使用した場合、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。ただし、これは特定の設置状況で電波干渉が発生しないことを保証するものではありません。本製品がラジオやテレビの受信に有害な電波干渉を引き起こし、機器の電源のオン/オフ操作によってそのことが確認できる場合、以下の方法を用いて、お客様ご自身で電波障害の解決を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または場所を変える
- 本製品と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに本製品を接続する
- 販売店またはテレビ/ラジオの専門技術者に相談する

無線送信機 (第 15 部)

本製品は、FCC 規制第 15 部に準拠しています。本製品の動作は次の 2 つの条件を前提としています。(1) 本製品は有害な干渉を発生させません。(2) 本製品は、不適切な動作の原因となり得る干渉も含め、受信したあらゆる干渉の影響を受けず。

米国で **5GHz WLAN** を使用する場合は、以下の制限があります。

- ノッチ帯域 5.60 ~ 5.65GHz

無線電波干渉についての要件 - カナダ

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

無線送信機

RLAN 機器:

カナダで 5GHz 帯の無線 LAN を使用する場合、以下の制限があります。

- 制限周波数帯 5.60 ~ 5.65GHz

本製品は、ライセンス許諾を免除された無線機器に適用されるカナダ産業省の NRC に準拠しています。次の 2 つの条件を前提として使用が許可されます。(1) 本製品は、干渉を発生させません。(2) 本製品は、不適切な動作の原因となり得る干渉も含め、あらゆる干渉の影響を受けず。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

IC - ラベル表示: 無線に関する承認事項に「IC:」と表記されている場合、Industry Canada の技術仕様に適合していることのみを示します。

Industry Canada の規制に従い、この無線発信機は Industry Canada によって承認された発信機用のアンテナの種類と最大ゲイン以下を使用することができます。他のユーザーへの電波干渉リスクを減少させるために、アンテナの種類およびゲインは、等価等方放射電力 (EIRP) が無線通信を確立させるために必要な密度を超えないように決められています。

Conformément à la réglementation d'Industrie Canada, le présent émetteur radio peut fonctionner avec une antenne d'un type et d'un gain maximal (ou inférieur) approuvé pour l'émetteur par Industrie Canada. Dans le but de réduire les risques de brouillage radio électrique à l'intention des autres utilisateurs, il faut choisir le type d'antenne et son gain de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas l'intensité nécessaire à l'établissement d'une communication satisfaisante.

この無線発信機は、以下に示すアンテナの種類と、アンテナの各種類に関して許可されている最大ゲインおよび必要なインピーダンスを使用することを Industry Canada によって承認されています。アンテナの種類がこのリストに記載されていない場合、およびその種類のゲインが指定されている最大ゲインを超える場合は、この無線機で使用することは禁止されています。

ダイポール	2/3.7dBi [2.4/5Ghz]	外部アンテナ
モノポール	5/2dBi [2.4/5Ghz]	外部アンテナ
パッチ	5/5dBi [2.4/5Ghz]	内部アンテナ

Le présent émetteur radio (identifier le dispositif par son numéro de certification ou son numéro de modèle s'il fait partie du matériel de catégorie I) a été approuvé par Industrie Canada pour fonctionner avec les types d'antenne énumérés ci-dessous et ayant un gain admissible maximal et l'impédance requise pour chaque type d'antenne. Les types d'antenne non inclus dans cette liste ou dont le gain est supérieur au gain maximal indiqué, sont strictement interdits pour l'exploitation de l'émetteur.



マークと欧州経済地域 (EEA)

EEA 地域で 2.4GHz 帯の無線 LAN を使用する場合、以下の制限があります。

- 最大無線送信電力 100mW EIRP、周波数範囲 2.400 ~ 2.4835GHz

EEA 地域で Bluetooth® 無線テクノロジーを使用する場合、次の制限があります。

- 最大無線送信電力 100mW EIRP、周波数範囲 2.400 ~ 2.4835GHz

準拠の宣言

Zebra は、この機器が 1999/5/EC、2004/108/EC、2006/95/EC および 2011/65/EU で要求されている条件と関連するその他の規定に準拠していることを宣言します。「適合宣言」文書は、<http://www.zebra.com/doc> から入手できます。



電気電子機器の廃棄処理規制 (WEEE)

English: For EU Customers: All products at the end of their life must be returned to Zebra for recycling. For information on how to return product, please go to: <http://www.zebra.com/weee>.

Français: Clients de l'Union Européenne : Tous les produits en fin de cycle de vie doivent être retournés à Zebra pour recyclage. Pour de plus amples informations sur le retour de produits, consultez : <http://www.zebra.com/weee>.

Español: Para clientes en la Unión Europea: todos los productos deberán entregarse a Zebra al final de su ciclo de vida para que sean reciclados. Si desea más información sobre cómo devolver un producto, visite: <http://www.zebra.com/weee>.

Български: За клиенти от ЕС: След края на полезния им живот всички продукти трябва да се връщат на Zebra за рециклиране. За информация относно връщането на продукти, моля отидете на адрес: <http://www.zebra.com/weee>.

Deutsch: Für Kunden innerhalb der EU: Alle Produkte müssen am Ende ihrer Lebensdauer zum Recycling an Zebra zurückgesandt werden. Informationen zur Rücksendung von Produkten finden Sie unter <http://www.zebra.com/weee>.

Italiano: per i clienti dell'UE: tutti i prodotti che sono giunti al termine del rispettivo ciclo di vita devono essere restituiti a Zebra al fine di consentirne il riciclaggio. Per informazioni sulle modalità di restituzione, visitare il seguente sito Web: <http://www.zebra.com/weee>.

Português: Para clientes da UE: todos os produtos no fim de vida devem ser devolvidos à Zebra para reciclagem. Para obter informações sobre como devolver o produto, visite: <http://www.zebra.com/weee>.

Nederlands: Voor klanten in de EU: alle producten dienen aan het einde van hun levensduur naar Zebra te worden teruggezonden voor recycling. Raadpleeg <http://www.zebra.com/weee> voor meer informatie over het terugzenden van producten.

Polski: Klienci z obszaru Unii Europejskiej: Produkty wycofane z eksploatacji należy zwrócić do firmy Zebra w celu ich utylizacji. Informacje na temat zwrotu produktów znajdują się na stronie internetowej <http://www.zebra.com/weee>.

Čeština: Pro zákazníky z EU: Všechny produkty je nutné po skončení jejich životnosti vrátit společnosti Zebra k recyklaci. Informace o způsobu vrácení produktu najdete na webové stránce: <http://www.zebra.com/weee>.

Eesti: EL klientidele: kõik tooted tuleb nende eluea lõppedes tagastada taaskasutamise eesmärgil Zebra'ile. Lisainformatsiooni saamiseks toote tagastamise kohta külastage palun aadressi: <http://www.zebra.com/weee>.

Magyar: Az EU-ban vásárlóknak: Minden tönkrement termékét a Zebra vállalatához kell eljuttatni újrahasznosítás céljából. A termék visszajuttatásának módjával kapcsolatos tudnivalókért látogasson el a <http://www.zebra.com/weee> weboldalra.

Svenska: För kunder inom EU: Alla produkter som uppnått sin livslängd måste returneras till Zebra för återvinning. Information om hur du returnerar produkten finns på <http://www.zebra.com/weee>.

Suomi: Asiakkaita Euroopan unionin alueella: Kaikki tuotteet on palautettava kierrätettäväksi Zebra-yhtiöön, kun tuotetta ei enää käytetä. Lisätietoja tuotteen palauttamisesta on osoitteessa <http://www.zebra.com/weee>.

Dansk: Til kunder i EU: Alle produkter skal returneres til Zebra til recirkulering, når de er udtjent. Læs oplysningerne om returnering af produkter på: <http://www.zebra.com/weee>.
 Ελληνικά: Για πελάτες στην Ε.Ε.: Όλα τα προϊόντα, στο τέλος της διάρκειας ζωής τους, πρέπει να επιστρέφονται στην Zebra για ανακύκλωση. Για περισσότερες πληροφορίες σχετικά με την επιστροφή ενός προϊόντος, επισκεφθείτε τη διεύθυνση <http://www.zebra.com/weee> στο Διαδίκτυο.

Malti: Għal klijenti fl-EU: il-prodotti kollha li jkunu waslu fl-aħħar tal-ħajja ta' l-użu tagħhom, iridu jiġu rritornati għand Zebra għar-riċiklaġġ. Għal aktar tagħrif dwar kif għandek tiritorna l-prodott, jekk jogħġbok żur: <http://www.zebra.com/weee>.

Românesc: Pentru clienții din UE: Toate produsele, la sfârșitul duratei lor de funcționare, trebuie returnate la Zebra pentru reciclare. Pentru informații despre returnarea produsului, accesați: <http://www.zebra.com/weee>.

Slovenski: Za kupce v EU: vsi izdelki se morajo po poteku življenjske dobe vrniti podjetju Zebra za reciklažo. Za informacije o vračilu izdelka obiščite: <http://www.zebra.com/weee>.

Slovenčina: Pre zákazníkov z krajín EU: Všetky výrobky musia byť po uplynutí doby ich životnosti vrátené spoločnosti Zebra na recykláciu. Bližšie informácie o vrátení výrobkov nájdete na: <http://www.zebra.com/weee>.

Lietuvių: ES vartotojams: visi gaminiai, pasibaigus jų eksploatacijos laikui, turi būti grąžinti utilizuoti į kompaniją „Zebra“. Daugiau informacijos, kaip grąžinti gaminį, rasite: <http://www.zebra.com/weee>.

Latviešu: ES klientiem: visi produkti pēc to kalpošanas mūža beigām ir jānogādā atpakaļ Zebra atreizējai pārstrādei. Lai iegūtu informāciju par produktu nogādāšanu Zebra, lūdzu, skatiet: <http://www.zebra.com/weee>.

Türkçe: AB Müşterileri için: Kullanım süresi dolan tüm ürünler geri dönüşürme için Zebra'ya iade edilmelidir. Ürünlerin nasıl iade edileceği hakkında bilgi için lütfen şu adresi ziyaret edin: <http://www.zebra.com/weee>.

トルコ - 準拠に関する WEEE 声明

EEE Yönetmeliğine Uygundur

日本 (VCCI) - 電波障害自主規制協議会

Class B 情報処理装置

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

韓国 - Class B ITE の警告声明

기종별	사용자안내문
B 급 기기 (가정용 방송통신기자재)	이 기기는 가정용 (B 급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

その他の国

オーストラリア

オーストラリアで、5.50 ~ 5.65GHz での 5GHz 帯の無線 LAN の使用は制限されています。

ブラジル (不要な放射 - 全製品)

VC80 に関する規制の宣言 - ブラジル

詳細については、Web サイト (www.anatel.gov.br) をご覧ください。

Declarações Regulamentares para VC80 - Brazil

Nota: A marca de certificação se aplica ao Transceptor, modelo VC80. Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

Para maiores informações sobre ANATEL consulte o site: www.anatel.gov.br

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

チリ

Este equipo cumple con la Resolución No 403 de 2008, de la Subsecretaria de telecomunicaciones, relativa a radiaciones electromagnéticas

中国

通过访问以下网址可下载当地语言支持的产品说明书

www.zebra.com/contact

香港

HKTA1039 に従い、5.15GHz ~ 5.35GHz の周波数帯は屋内操作専用です。

メキシコ

周波数範囲: 2.450 ~ 2.4835GHz に制限

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

韓国

2400 ~ 2483.5MHz、または 5725 ~ 5825MHz を使用する無線機器について、次の 2 つの文言が表示されます。

해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다

台灣

臺灣

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

在5.25-5.35 兆赫頻帶內操作之無線資訊傳輸設備，限於室內使用。

ウクライナ

Дане обладнання відповідає вимогам технічного регламенту №1057, № 2008 на обмеження щодо використання деяких небезпечних речовин в електричних та електронних пристроях.

タイ

เครื่องโทรคมนาคมและอุปกรณ์นี้ มีความสอดคล้องตามข้อกำหนดของ กทข.

中国 RoHS

部件名称 (Parts)	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
金属部件 (Metal Parts)	0	0	0	0	0	0
电路模块 (Circuit Modules)	X	0	0	0	0	0
电缆及电缆组件 (Cables and Cable Assemblies)	0	0	0	0	0	0
塑料和聚合物部件 (Plastic and Polymeric Parts)	0	0	0	0	0	0
光学和光学组件 (Optics and Optical Components)	0	0	0	0	0	0
电池 (Batteries)	X	0	0	0	0	0



本表格依据 SJ/T 11364—2014 的规定编制。

- 0: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11364—2014 规定的限量要求以下。
 X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11364—2014 规定的限量要求。(企业可在此处, 根据实际情况对上表中打“X”的技术原因进行进一步说明。)

This table was created to comply with China RoHS requirements.



Zebra Technologies Corporation
Lincolnshire, Illinois 60069 USA
<http://www.zebra.com>

Zebra および図案化された Zebra ヘッドは、ZIH Corp の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、その商標の各所有者が権利を有しています。

© 2016 Symbol Technologies LLC。Symbol Technologies LLC は Zebra Technologies Corporation の子会社です。All rights reserved.

